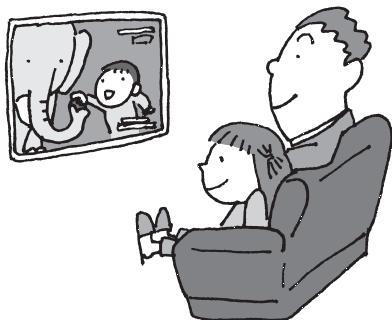
VALUESTAR W

StationTVガイド

テレビを楽しむ本

パソコンならではの、
一歩進んだテレビの楽しみ方を。

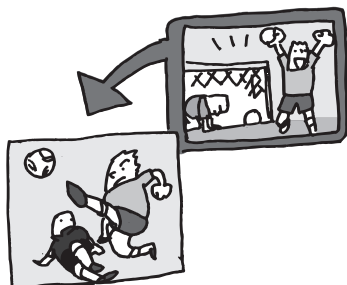
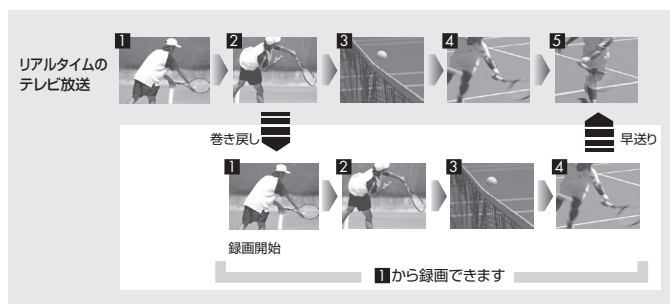
タイムシフト録画／番組表予約／
裏番組の録画／番組お知らせ機能／
ダビング10対応／
オリジナルDVD作成

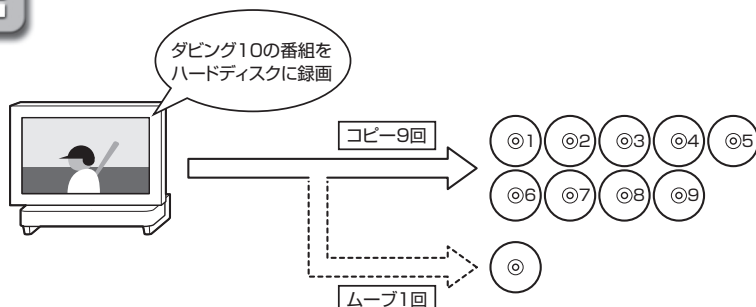
パソコンでデジタル放送を楽しもう!

このパソコンでは、地上デジタル放送はもちろん、BS・110度CSデジタル放送(衛星放送)も視聴できます。
従来のテレビ放送よりも高画質・高音質なデジタル放送を楽しんでください。

このパソコンで楽しめるテレビ放送※

- 地上デジタル放送
- BSデジタル放送
- 110度CSデジタル放送

※:アンテナや放送エリアによっては、利用できない場合があります。

PART 1
「このマニュアルの読み方」

テレビを見ていて、「しまった、この番組録画しておけばよかった」と思ったときはタイムシフト録画。見ている番組を巻き戻して、前のシーンから録画できます。

PART 3
「タイムシフト録画をする」

いよいよスタートした新しいコピー制御方式「ダビング10」にももちろん対応。録画したデジタル放送の番組を、DVDなどのディスクに10回まで保存（コピー9回、ムーブ1回）できます。

PART 1
「ダビング10とは」 p.13

裏番組も録画OK

見たい番組が重なっちゃった！そんなときも安心です。このパソコンには、地上デジタル放送、BS・110度CSデジタル放送を視聴・録画するためのレコーダー（チューナー）が2つ搭載されているので、録画中に裏番組を見たり、2つの番組をいっぺんに録画することもできます。

PART 3
「今見ている番組を録画する」
いつも見ている番組を自動でお知らせ

いつも見ている番組は自動的に「番組お知らせ機能」に登録されます。
「番組お知らせ機能」では、いつも見ている番組の開始が近づくと、メッセージでお知らせをしてくれます。

PART 2
「番組お知らせ機能」
853-810601-772-A　2008年9月　初版

このマニュアルの表記について

◆本文中の記載について

・本文中の画面やイラスト、ホームページは、モデルによって異なることがあります。また、実際の画面と異なることがあります。
・記載している内容は、このマニュアルの制作時点のものです。お問い合わせ先の窓口、住所、電話番号、ホームページの内容やアドレスなどが変更されている場合があります。あらかじめご了承ください。

◆このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります

記載内容を守っていただけない場合、どの程度の影響があるかを表しています。

	人が障害を負う可能性が想定される内容、および、物的損害の発生が想定される内容を示します。

傷害や事故の発生を防止するための指示事項は、次のマークで表しています。

	使用者に対して指示に基づく行為を強制するものです。

その他の指示事項は、次のマークで表しています。

	してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているソフトの破壊、パソコンの破損の可能性があります。
	マニュアルの中で関連する情報が書かれている所を示しています。
	そのページで大事なことや、操作のヒントが書かれています。

◆このマニュアルの表記では、次のようなルールを使っています

【 】	【 】で囲んである文字は、キーボードのキーやリモコンのボタンを指します。
DVD/CDドライブ	ブルーレイディスクドライブ、DVDスーパーマルチドライブのいずれかを指します。
「サポートナビゲーター」	電子マニュアル「サポートナビゲーター」を起動して、各項目を参照することを示します。「サポートナビゲーター」はデスクトップの（サポートナビゲーター（電子マニュアル））をダブルクリックして起動します。

◆このマニュアルでは、各モデル(機種)を次のような呼び方で区別しています

ご購入された製品のマニュアルで表記されているモデル名を確認してください。

ブルーレイディスクドライブモデル	ブルーレイディスクドライブ(DVDスーパーマルチドライブ機能付き)を搭載しているモデルのことです。
DVDスーパーマルチドライブモデル	DVDスーパーマルチドライブ(DVD-R/RW with DVD+R/RWドライブ(DVD-R/+R 2層書込み))を搭載しているモデルのことです。

◆このマニュアルで使用しているソフトウェア名などの正式名称

(本文中の表記)	(正式名称)
Windows、Windows Vista	Windows Vista® Home Premium with Service Pack 1(SP1) Windows Vista® Ultimate with Service Pack 1(SP1)
StationTV	StationTV®
インターネットエクスプローラ、Internet Explorer	Windows® Internet Explorer®
WinDVD for NEC	InterVideo® WinDVD® for NEC
WinDVD BD for NEC	InterVideo WinDVD BD® for NEC
ウイルスバスター	ウイルスバスター TM 2008
「スタート」、「スタート」ボタン	Windows Vista® スタート ボタン

ご注意

（1） 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
（2） 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
（3） 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、NEC 121コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。
（4） 当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
（5） 本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
（6） 海外NECでは、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
（7） 本機の内蔵ハードディスクにインストールされている Windows Vista® Home Basic、Windows Vista® Home Premium、Windows Vista® Business またはWindows Vista® Ultimateおよび本機に添付のCD-ROM、DVD-ROMは、本機のみでご使用ください。
（8） ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。
（9） あなたがテレビ放送や録画物などから引用したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。
（10） この製品は、Independent JPEG Groupのソフトウェアを一部利用しています。

アナログテレビ放送からデジタルテレビ放送への移行について

地上デジタルテレビ放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は2006年末までに放送が開始されました。今後も受信可能エリアは順次拡大されます。この放送のデジタル化に伴い、地上アナログテレビ放送は2011年7月までに終了することが、国の法令によって定められております。

目次　CONTENTS

付　録

付　録 95

テレビを見るための準備

テレビを見る前に、アンテナケーブルの接続やテレビの初回設定が必要です。

PART 1
テレビを見るための準備

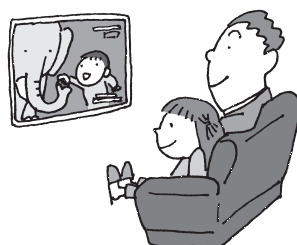
このマニュアルの読み方

はじめに、このマニュアルを読む上で注意していただきたいことを説明します。

このパソコンで楽しめるテレビ放送

このパソコンでは、地上デジタル放送とBS･110度CSデジタル放送を楽しめます。

●地上デジタル放送
2003年12月から始まった、新しいテレビ放送です。デジタル放送になっているため、今までのアナログ放送に比べて高画質、高音質です。

●BS･110度CSデジタル放送
デジタルで放送されている衛星放送です。BSデジタル放送と110度CSデジタル放送の番組が見られます。地上デジタル放送と同じく、高画質、高音質です。

『StationTV 取扱説明書』について

『テレビを楽しむ本』(本書)のほかにも、テレビの機能や設定について記載されたPDFファイルが用意されています。
詳細な設定項目や一歩進んだ使い方について、カラーで紹介されています。ぜひご覧いただき、StationTVを使いこなしてください。

■『StationTV 取扱説明書』を表示させる

次の手順で、PDFマニュアル『StationTV 取扱説明書』が表示されます。

1 「スタート」をクリックして、「すべてのプログラム」をクリック

2 「PIXELA」-「StationTV」-「StationTV 取扱説明書」の順にクリック

『StationTV 取扱説明書』が表示されます。

PART 1
テレビを見るための準備

こんな準備が必要です

アンテナケーブルの接続とテレビの初回設定が終わっているかたはすぐにテレビを見ることができます。
終わっていないかたは次の説明を読んで準備をしてください。

接続と設定は済んでいますか？

テレビを見るには、まずパソコンを使う準備(ケーブル類の接続、セットアップ作業)をする必要があります。まだ終わっていないかたは、『準備と設定』の第1章〜第3章をご覧になり、準備をしてください。パソコンを使う準備ができたら、次にテレビを見るための準備をおこないます。

■ テレビを見るまでの流れ

テレビを見るまでの流れは次のとおりです。すでにテレビの初回設定まで終わっているかたは、テレビを見る準備ができています。「よく使うリモコンのボタンについて」(p.11)に進んでください。

アンテナケーブル、B-CAS(ビーキャス)カードの準備をする

ご家庭のテレビと同じように、パソコンでテレビを見るにはアンテナケーブルの接続が必要です。
また、デジタル放送のサービスを利用するために必要なB-CASカードをセットします。
詳しくは『準備と設定』第2章をご覧ください。

USBモデム、電話線の準備をする(双方向サービスを利用する場合)

双方向通信の準備をします。パソコンにUSBモデムを接続し、USBモデムに電話線を接続します。
詳しくは『準備と設定』第2章をご覧ください。

テレビの初回設定(チャンネルや地域の設定)をする

チャンネルや地域の設定をおこないます。
「テレビの初回設定をする」(p.5)をご覧ください。

●CATV(ケーブルテレビ)から地上デジタル放送を受信できるかどうかは、各CATV会社により異なります。

●CATV会社経由で地上デジタル放送を受信する場合、再配信されている地上デジタル放送信号が同一パススルー方式、周波数変換パススルー方式の場合は地上デジタル放送を視聴可能です。その他の方式(トランスモジュレーションなど)では視聴できません。再配信されている地上デジタル放送の方式に関しては、ご利用のCATV会社にご確認ください。

●このパソコンには、CATVの番組を受信するためのホームターミナルを接続することはできません。

アンテナケーブル、B-CASカードの準備

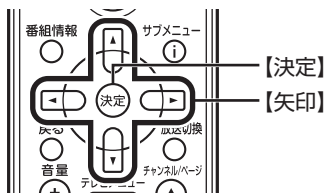
パソコン本体にアンテナケーブルを接続し、添付のB-CASカードをセットします。
接続する端子の位置やB-CASカードをセットする位置について詳しくは、『準備と設定』第2章をご覧ください。

アンテナケーブルはこのパソコンには添付されていません。また、ご自宅のアンテナコネクタの形状や、今お使いのアンテナケーブルの形状によって必要なものが異なります。詳しくは、『準備と設定』第2章をご覧ください。

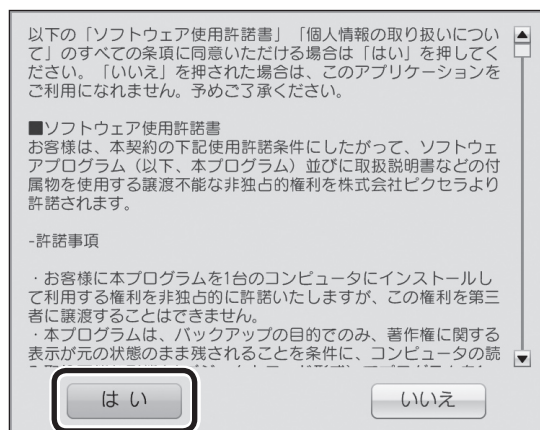
USBモデム、電話線の準備

双方向サービスを利用する場合は、パソコン本体に添付のUSBモデムを接続し、USBモデムに電話線を接続します。
接続する位置について詳しくは、『準備と設定』第2章をご覧ください。

テレビの初回設定をする

このパソコンでテレビを見るには、「StationTV」というソフトを使います。
「StationTV」をはじめて起動したときは、お使いになる地域やチャンネルなどの設定をおこなう「初回設定」画面が表示されます。テレビを見る前に、リモコンを使って設定してください。
テレビの初回設定の操作はリモコンの【矢印】と【決定】を押しておこないます。

1 リモコンの【テレビ】を押す

「ソフトウェアの使用許諾」、「個人情報の取り扱い」に関するメッセージが表示されます。

2 内容を確認し、「はい」を選んで【決定】を押す

「初回設定」画面が表示されます。

チェック

- 初回設定を始める前に、リモコンに電池を入れておいてください。
- リモコン上部のフタを閉じるときに、指先などをはさまないようご注意ください。
- CD/ハードディスクアクセスランプが点滅しているときは、パソコンの設定中です。次の画面が表示されるまで何も操作せずに待ってください。
- 手順の途中で「ユーザー アカウント制御」画面が表示されたら、画面の表示を見ながら操作してください。

ポイント

それぞれの項目は、マウスでクリックしても選べます。

ポイント

「ソフトウェアの使用許諾」、「個人情報の取り扱い」に関するメッセージは、はじめて起動したときのみ表示されます。

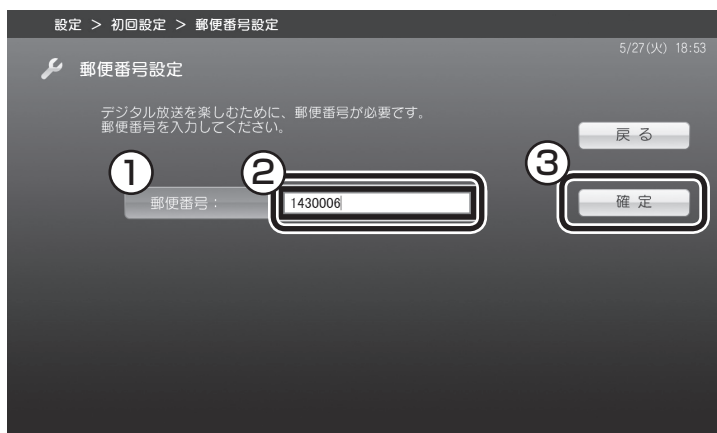
3 「実行」を選んで【決定】を押す

「郵便番号設定」画面が表示されます。

4 郵便番号を入力する

①「郵便番号」を選んで【決定】を押す

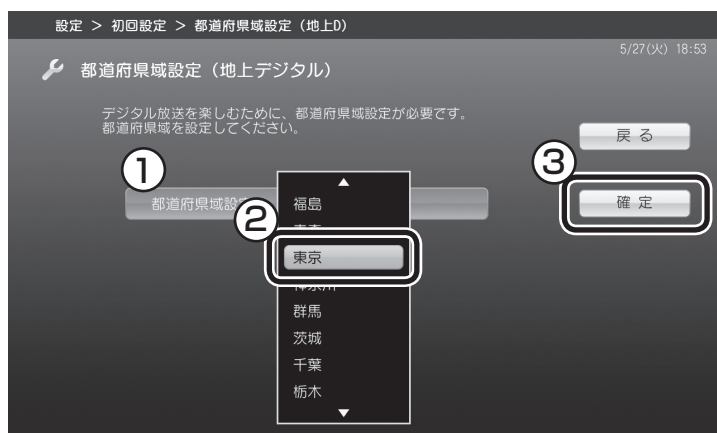
②リモコンの数字ボタンで郵便番号を入力し、【決定】を押す

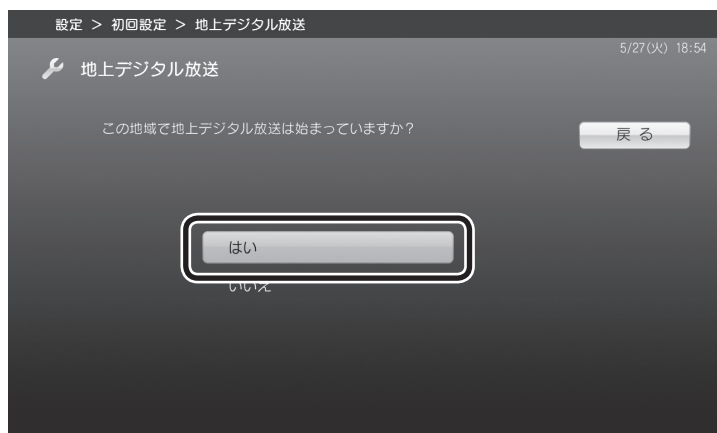
③「確定」を選んで【決定】を押す

「都道府県域設定」画面が表示されます。

ポイント

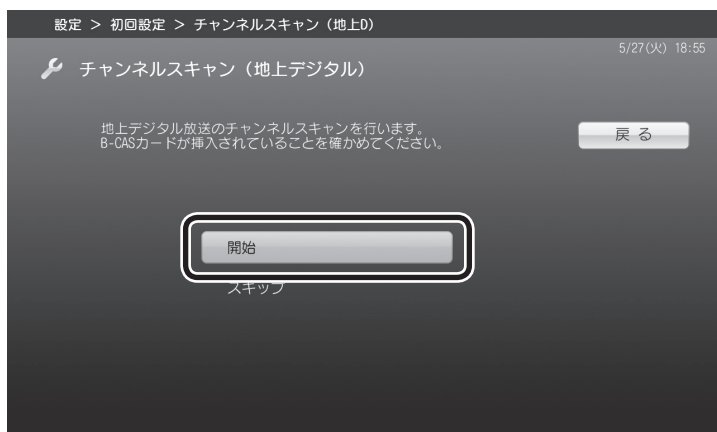
- ハイフンの入力は不要です。
- 事業所の個別郵便番号は使用できません。

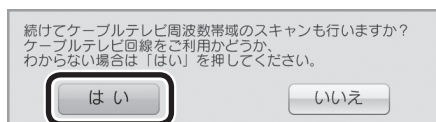
5 お住まいの都道府県域を選ぶ

①「都道府県域設定」を選んで【決定】を押す
②お住まいの都道府県域を選んで、【決定】を押す
③「確定」を選んで【決定】を押す

「地上デジタル放送」画面が表示されます。

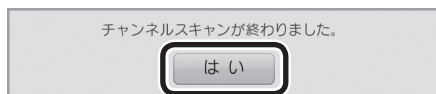
6 ご使用になる地域で地上デジタル放送が始まっているかどうかを選ぶ

・始まっているとき
「はい」を選んで【決定】を押す
「チャンネルスキャン」の画面が表示されます。手順7に進んでください。

・始まっていないとき
「いいえ」を選んで【決定】を押す
「アンテナ電源」の設定画面が表示されます。手順10に進んでください。

7 「開始」を選んで【決定】を押す

チャンネルスキャンが始まります。
終了すると「ケーブルテレビ周波数帯域のスキャンも行いますか？」と表示されます。

8 必要に応じてケーブルテレビ周波数帯域をスキャンする

・ケーブルテレビ回線を使っているとき
「はい」を選んで【決定】を押す
ケーブルテレビ周波数帯域のスキャンが始まります。終了すると「チャンネルスキャンが終わりました」と表示されます。

・ケーブルテレビ回線を使っていないとき
「いいえ」を選んで【決定】を押す
「チャンネルスキャンが終わりました」と表示されます。

9 「はい」を選んで【決定】を押す

「アンテナ電源」の設定画面が表示されます。

チェック

チャンネルスキャンには約1～2分かかります。チャンネルスキャン中は、パソコンやStationTVを終了しないでください。

チェック

●使っている回線の種類がわからないときは、「はい」を選んでください。

●チャンネルスキャンには約1～2分かかります。チャンネルスキャン中は、パソコンやStationTVを終了しないでください。

チェック

チャンネルのスキャンがうまくいかないときは、「スキップ」を選んで【決定】を押し、チャンネルスキャンをスキップすることもできます。初回設定が終了した後、B-CASカードの状態や受信レベルを確認して、初回設定をやりなおしてください。

参照

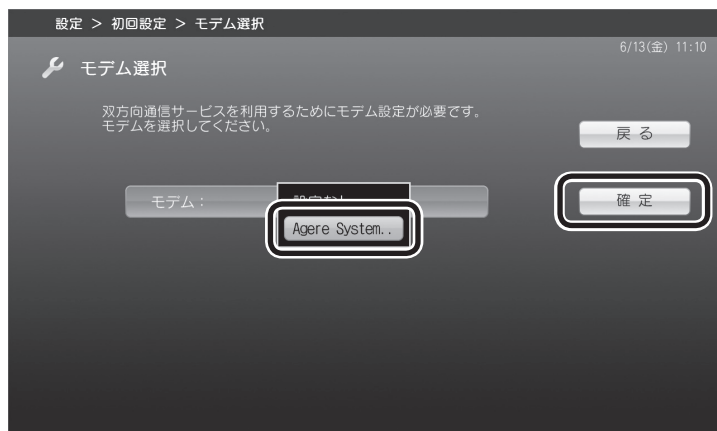
●初回設定をやりなおす→付録の「「かんたん設定」で初回設定をやりなおす」(p.100)

●B-CASカードの状態を確認する→付録の「B-CASカードの情報を確認する」(p.97)

●受信レベルを確認する→付録の「アンテナの設定をする」(p.98)

10 パソコンに接続した衛星アンテナに電力を供給するときは「入」を、しないときは「切」を選んで【決定】を押し、「確定」を選んで【決定】を押す

「モデム選択」画面が表示されます。

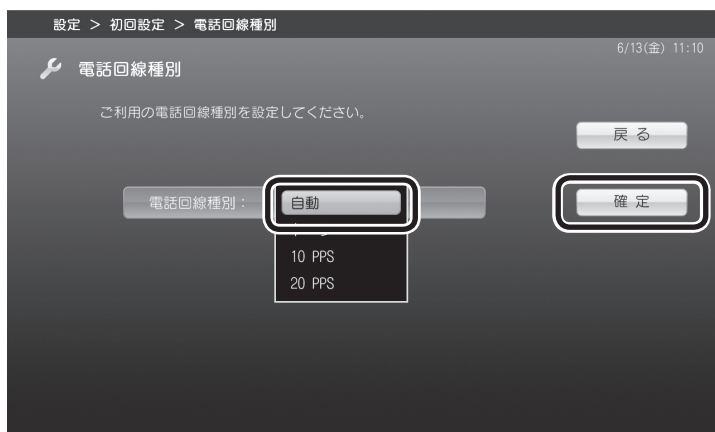
11 パソコン接続したモデムを選んで【決定】を押し、「確定」を選んで【決定】を押す

「電話回線種別」画面が表示されます。

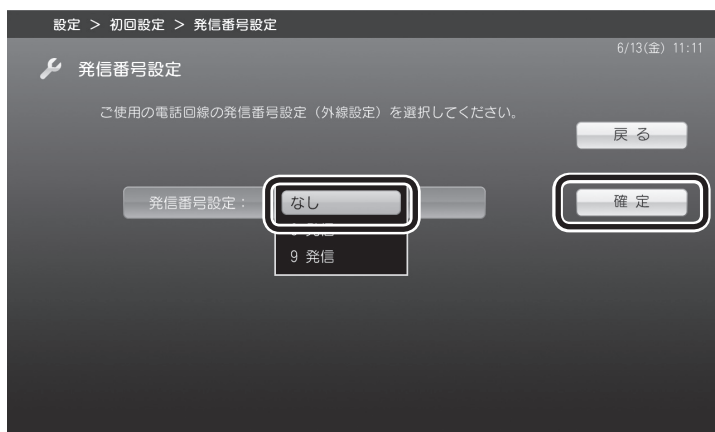
ポイント

一般的な衛星アンテナ(BS･110度CSデジタル放送用のアンテナ)の電源は、チューナーなどの受信機から供給されています。衛星アンテナがこのパソコンだけに接続されているときは、パソコンから電源を供給してください。マンションなどで共同の衛星アンテナをお使いになるときや、他の受信機から電源を供給しているときは、このパソコンからの電源の供給は不要です。

ポイント

双方向サービスを利用しないときは設定する必要はありません。「設定なし」を選んでください。

12 電話回線の種別を選んで【決定】を押し、「確定」を選んで【決定】を押す

「発信番号設定」画面が表示されます。

13 外線に発信するときの発信番号を選んで【決定】を押し、「確定」を選んで【決定】を押す

初回設定終了のメッセージが表示されます。

14 「確定」を選んで【決定】を押す

これで、テレビ(StationTV)の初回設定は終了です。

ポイント

通常は「自動」を選んでください。自動的に電話回線の種別が判断されます。

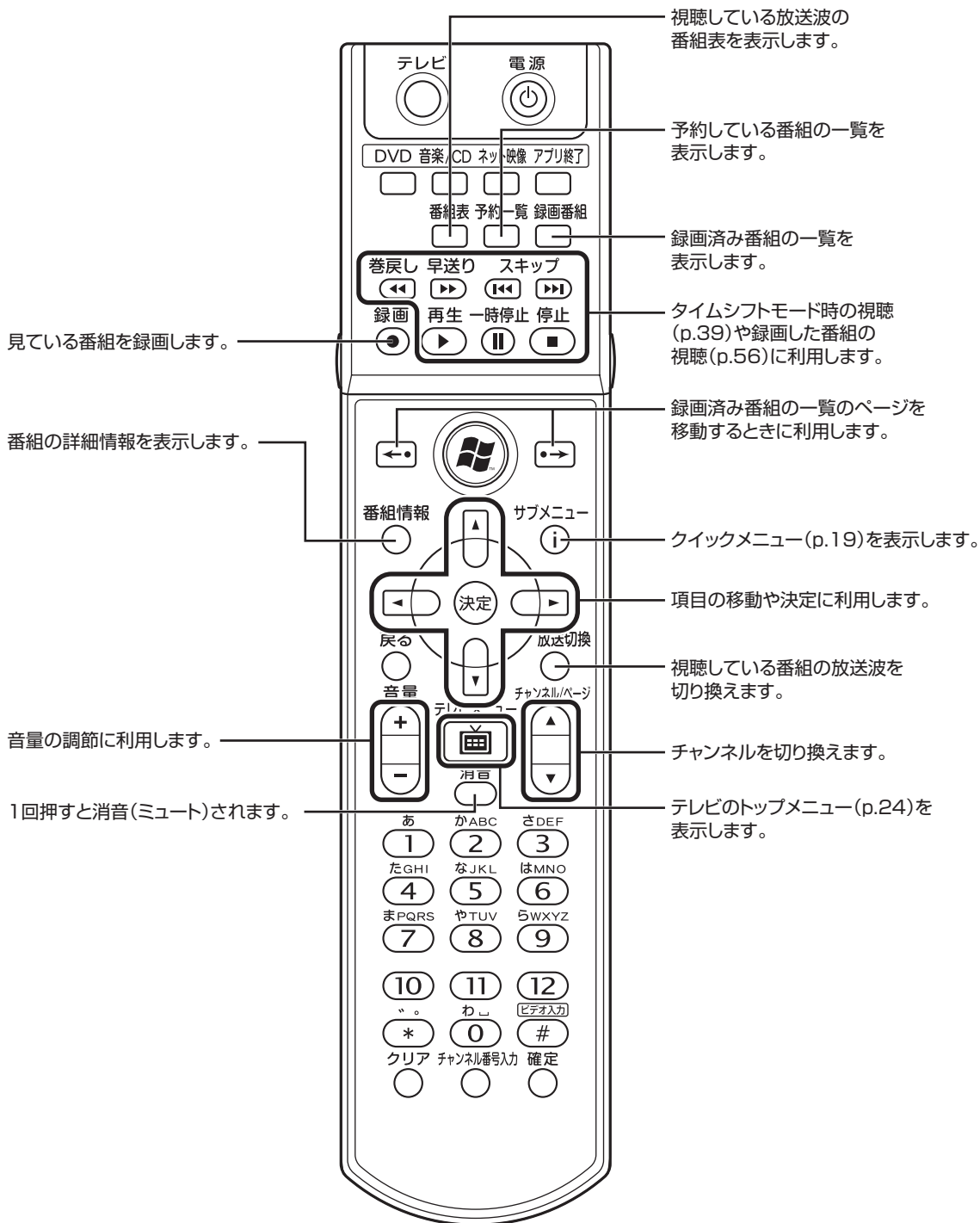
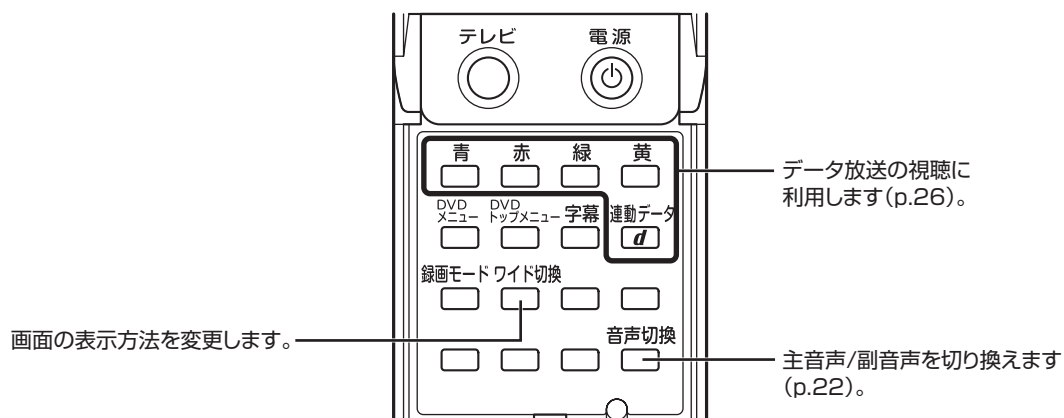
チェック

電話回線の状況によっては「自動」を選んでも正常に動作しないことがあります。その場合は、ご利用の電話回線の種別を確認し、次のように設定してください。

- プッシュホン回線
  「トーン」を選ぶ
- ダイヤル回線
  「10pps」または「20pps」を選ぶ

ポイント

電話で外線に発信するとき、「0」や「9」の先頭番号が必要な場合はそのどちらかを選んでください。先頭番号が必要ない場合は「なし」を選んでください。

よく使うリモコンのボタンについて

■ リモコンのフタを開いた所

PART 1
テレビを見るための準備

ダビング10とは

ここでは、デジタル放送の録画に関する新しいルール「ダビング10」について説明しています。

新しいコピー制御方式「ダビング10」

ダビング10とは、デジタル放送(地上デジタル放送、BS・110度CSデジタル放送)を録画するときの新しいルールです。
現在、デジタル放送のほとんどの番組には、不正なダビングを防止し著作権を保護するため、「コピーワンス(コピー不可、ムーブ(移動)1回可能)」のコピー制御が加えられています。
これに対し、新しく放送が開始されたダビング10の番組では、この制御が緩和されています。
このパソコンはダビング10に対応しており、ハードディスクに録画したデジタル放送のダビング10番組が、CPRM対応のDVDなどのディスクに10回まで保存(9回まではコピー、最後の1回はムーブ(移動))ができます。
ムーブ(移動)した場合、ハードディスクから当該番組は自動的に消去されます。
なお、保存したDVDなどのディスクから再度コピーを作成する(孫コピーを作成する)ことはできません。

次の点にご注意ください。

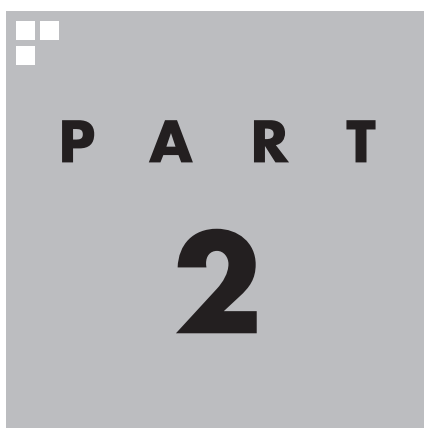
- すべてのデジタル放送番組がダビング10になるわけではありません。
- どの番組がダビング10で放送されるかは、番組によって異なります。
- EPG(電子番組表)の情報では、コピーワンス／ダビング10のどちらのコピー制御方式による番組か区別できません。番組表には、どちらの番組の場合でも「録画可」と表示されます。
  番組をハードディスクに録画すると、録画番組詳細の画面で、どちらのコピー制御方式による番組か確認できます。

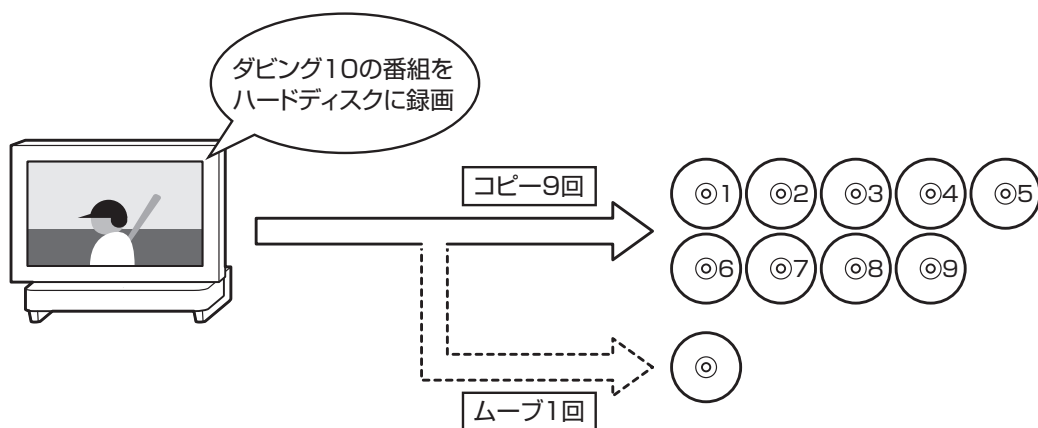
コピーワンスとの違い

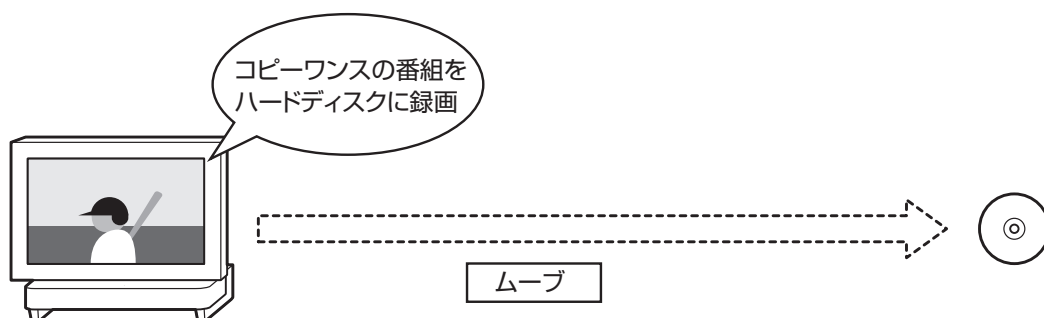
従来のコピー制御方式「コピーワンス」の違いは、次のようになります。

コピー制御方式	コピー回数	ディスクへの保存
ダビング10(新方式)	コピー可(回数制限)	コピー 9回、ムーブ1回可(ムーブ後、ハードディスクからは削除されます)
コピーワンス(従来)	コピー不可(ディスクへのムーブは1回のみ可能)	ムーブのみ1回可(ムーブ後、ハードディスクからは削除されます)

ダビング10でできること

●ダビング10

パソコンのハードディスクに録画した番組を、ディスクに最大9回コピーすることができます。コピーするたびにコピーできる残りの回数は減っていきます。

コピーできる残り回数が0になるとディスクへの保存はムーブ(移動)になり、パソコンのハードディスクから録画データは削除されます。

●コピーワンス

パソコンのハードディスクに録画した番組を、ディスクに保存するとムーブ(移動)され、パソコンのハードディスクから録画データは削除されます。

テレビを見る

さっそく、パソコンでテレビを見てみましょう。
見るだけでなく、番組表やテレビを操作するためのトップメニューなど、パソコンならではの充実した機能が楽しめます。

※パソコンの電源を入れた直後は、Windowsの各種設定や環境チェックのためにソフトの動作が遅くなる場合があります。そのため、Windows起動後、すぐにテレビ(StationTV)を起動したり、リモコンの【テレビ】ボタンでパソコンを起動した場合は、テレビの映像が乱れることがあります。
※テレビを快適に視聴するために、必要でないソフトはすべて終了することをおすすめします。

あなたがテレビ放送や録画物などから取り込んだ映像や音声は、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

⚠注意

- **映像をご覧になる際は、周囲を十分に明るくしてご使用ください。**
- **テレビを起動する前に、音量を確認し、調節してください。**

PART 2
テレビを見る

基本的な使い方

ここでは、テレビを見るための基本操作を説明します。一般のテレビと同じように、リモコンで操作できます。

テレビをつける

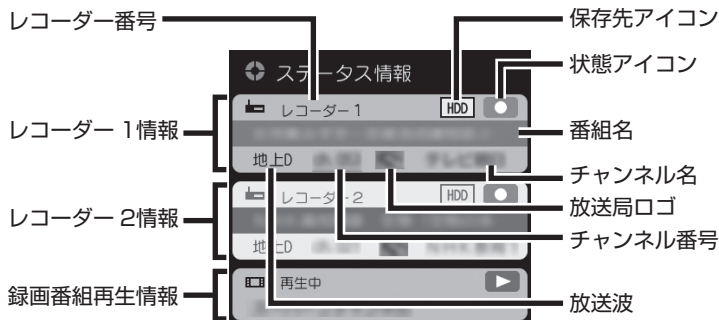
■ テレビ映像を表示する

1 リモコンの【テレビ】を押す

StationTV(テレビを見るために使うソフト)が起動し、テレビの映像が表示されます。

パソコンが省電力状態や電源が切れている状態でも、【テレビ】を押すと電源が入り、テレビが見られます。

■ ステータス情報

映像の上に、現在のレコーダーの状態や録画番組の再生情報が表示されます。

チェック

●テレビを見ているときに、テレビ映像の手前にほかのソフトのウィンドウなどが表示されることがあります。
テレビを快適に視聴するために、必要ないソフトはすべて終了することをおすすめします。

●ほかのソフトが動作している場合などは、パソコンの負荷状況によって、映像がコマ落ちしたり、操作に対する反応が遅くなったりすることがありますが、故障ではありません。

●マルチユーザー環境で使用しているときは、電源が切れている状態で【テレビ】を押すと、ユーザーを選ぶ画面が表示されます。

●StationTVは、「管理者」および「標準ユーザー」で起動することができます。「Guestユーザー」では起動できません。

チェック

●「スタート」-「すべてのプログラム」-「PIXELA」-「StationTV」-「StationTV」をクリックして、テレビ(StationTV)を起動することもできます。

●StationTVが待機モードのときは、タスクトレイのアイコンを右クリックし、「起動する」をクリックして起動することもできます。

参照

●待機モードについて→このPARTの「テレビを消す」(p.23)

●レコーダーについて→このPARTの「レコーダーを切り換える」(p.20)

●ステータス情報の項目

レコーダー 1情報	レコーダー 1の状態を表示します。黄色で表示されているステータスが現在画面に表示されている機能です。各項目については下表をご覧ください。
レコーダー 2情報	レコーダー 2の状態を表示します。黄色で表示されているステータスが現在画面に表示されている機能です。各項目については下表をご覧ください。
録画番組再生情報	録画番組を再生するとき、状態を表示します。再生時のみ表示されます。

●ステータス情報の表示項目

レコーダー番号	レコーダーの番号です。
保存先アイコン	録画番組の保存先です。
状態アイコン	現在の状態を表すアイコンです。録画中または再生中にアイコンが表示されます。
番組名	レコーダーで受信している番組のタイトルです。
チャンネル名	レコーダーで受信しているチャンネル名です。
放送局ロゴ	レコーダーで受信している放送局のロゴです。
チャンネル番号	レコーダーで受信している放送局のチャンネルです。
放送波	レコーダーで受信している放送波です。

■ コントロールパネル

テレビの映像の上でマウスをクリックしたり、マウスポインタを映像の最下部に移動すると、コントロールパネルが表示されます。テレビの基本操作は、主にリモコンでおこないますが、コントロールパネルを使ってマウスで操作することもできます。

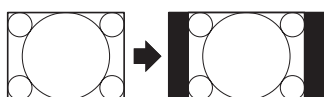
ポイント

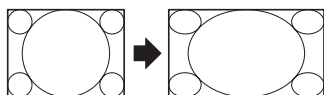
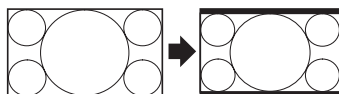
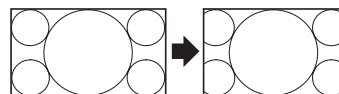
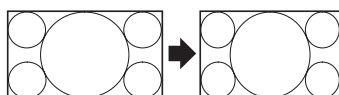
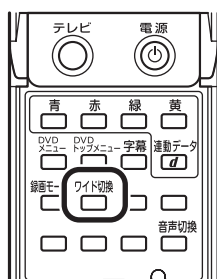
コントロールパネルの表示内容は、使用状況や表示モードによって異なります。

■ 画面の表示方法を変える

画面の表示方法を次の3つから選べます。

表示方法	説　明
ノーマル	通常の表示です。放送されている番組の設定のとおりに表示します。
ワイド	番組を画面いっぱいに拡大して表示します。 比率が4:3の番組は横長の画面、16:9の番組は縦長の画面になります。
ズーム	放送されている番組の縦横比を保ったまま、画面いっぱいに拡大して表示します。 比率が4:3の番組は画面の上下が、16:9の番組は画面の左右がカットされます。

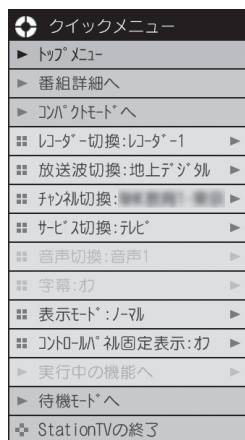
・元の画像が4:3の場合

ノーマル　　ズーム

ワイド

・元の画像が16:9の場合

ノーマル　　ズーム

ワイド

リモコンのフタを開けて【ワイド切換】を押すと、表示が切り換わります。

フタを開けた状態

- デジタル放送では、番組の画面サイズが4:3の比率に見えても、実際には16:9の比率で放送されていることがあります。
- このテレビ機能を、営利目的または公衆に視聴させることを目的として喫茶店、ホテル等の公の施設に設置した場合、ズームおよびワイド表示機能を利用して、画面のフレーム表示や圧縮、引き伸ばし表示等をおこなわないでください。著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがあります。

クイックメニューを使う

クイックメニューは、リモコンの【サブメニュー】を押すと表示されるメニューです。このメニューから、さまざまな機能を選んで使うことができます。

クイックメニュー
トップメニュー
番組詳細へ
コンパクトモードへ
レコーダー切換：レコーダー1
放送波切換：地上デジタル
チャンネル切換：
サービス切換：テレビ
音声切換：音声1
字幕：オフ
表示モード：ノーマル
コントロールパネル固定表示：オフ
実行中の機能へ
待機モードへ
StationTVの終了

ポイント

マウスで画面の上を右クリックして、クイックメニューを表示させることもできます。

●クイックメニューの項目

トップメニュー	トップメニューを表示します(p.24)。
番組詳細へ	番組の詳細情報を表示します。
コンパクトモードへ／フルスクリーンモードへ	コンパクトモード(ウィンドウ表示)とフルスクリーンモード(全画面表示)を切り換えます。
レコーダー切換	レコーダーを切り換えます(p.20)。
放送波切換	放送波を切り換えます(p.21)。
チャンネル切換	チャンネルを切り換えます(p.21)。
サービス切換	サービスを切り換えます。「テレビ」、「ラジオ」、「データ」のいずれかを選ぶことができます。利用できるサービスは放送波や放送局によって異なります。
音声切換	音声を切り換えます(p.22)。
字幕	字幕を切り換えます(p.22)。
表示モード	画面の表示モードを切り換えます(p.18)。
最前面表示	「オン」を選ぶと、コンパクトモード(ウィンドウ表示)のとき、テレビの画像が常に最前面に表示されます。フルスクリーンモードでは表示されません。
先頭(前の録画番組)	録画番組をひとつだけ選んで再生しているときは、その番組の先頭に戻ります。複数の録画番組を選んで再生しているときは、ひとつ前の番組を再生します(ひとつ前の番組がないときは、その番組の先頭に戻ります)。
終端(次の録画番組)	録画番組をひとつだけ選んで再生しているときは、その番組の終端まで進んで停止します。複数の録画番組を選んで再生しているときは、次の番組を再生します(次の番組がないときは、その番組の終端に進んで停止します)。
コントロールパネルの固定表示	「オン」を選ぶと、フルスクリーンモード(全画面表示)のとき、コントロールパネルが常に表示されるようになります。
待機モードへ	待機モードになります(p.23)。
StationTVの終了	テレビ(StationTV)が終了します(p.23)。

画質を調整する

画質(明るさ／コントラストなど)は、グラフィックアクセラレータの機能で調整できます。

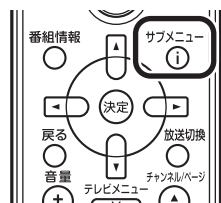
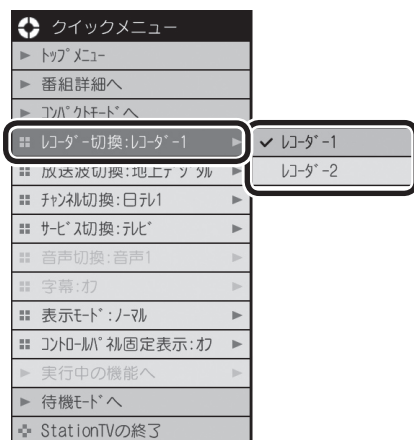
画質の調整について→「サポートナビゲーター」-「使いこなす」-「パソコンの機能」-「表示機能」-「画質調整機能」

画質の調整では、設定値によって、テレビ画面が真っ白や真っ黒になったり、表示される色が不自然になる場合があります。画質調整をするときは、映像を確認しながらおこなってください。

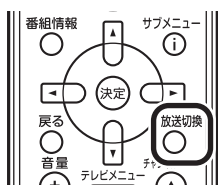
レコーダーを切り換える

このパソコンには、テレビを視聴／録画するための「レコーダー」が2つ搭載されています。
2つのレコーダーを使うことで、ある番組を見ながら別の番組を録画する「裏番組録画」や、同時に2つの番組を録画する「ダブル録画」ができるのです。
このレコーダーを切り換えることができます。

1 テレビの映像が表示された状態で、【サブメニュー】を押す

クイックメニューが表示されます。

2 「レコーダー切換」を選んで【決定】を押し、表示されたメニューでレコーダーを選んで【決定】を押す

レコーダーが切り換わります。

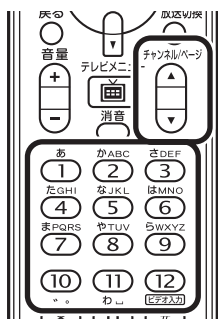
放送波を切り換える

別の放送波に切り換えるには、リモコンの【放送切換】を押します。

押すごとに、次のように切り換わります。
地上デジタル→BSデジタル→110度CSデジタル→…（以降繰り返し）

ポイント

【サブメニュー】を押すと表示されるクイックメニューから、放送波を切り換える方法もあります。

チャンネルを切り換える

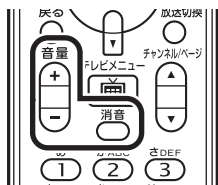
チャンネルを切り換えるには、リモコンの【チャンネル/ページ】を押します。数字ボタンでもチャンネルを変更できます。

ポイント

- 番組表から見たい番組を選ぶ方法もあります。
- チャンネルがプリセットされていない数字ボタンを押してもチャンネルは切り換わりません。
- チャンネル切り換えには数秒かかります。

参照

番組表について→「番組表を使う」（p.28）

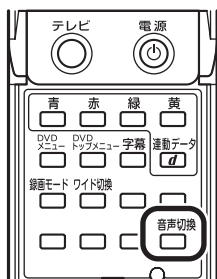
音量を調節する

音量を調節するには、リモコンの【音量】を押します。また、【消音】を押すと音量が最小になります（ミュート）。

ポイント

【消音】をもう一度押すと消音する前の音量に戻ります。

パソコンの負荷状況によっては、音量を調節すると映像が一瞬停止する場合があります。

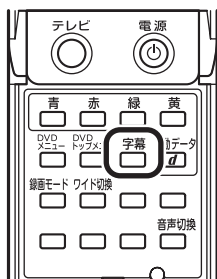
音声を切り換える

外国映画やスポーツ中継、ステレオ放送など、音声多重放送を見るときに音声を切り換えるには、リモコンのフタを開けて【音声切換】を押します。

フタを開けた状態

【音声切換】を押すごとに、音声が順番に切り換わります。
切り換わり方は放送により異なります。

L(左音声のみ)/R(右音声のみ)の場合は、両方のスピーカから同じ音が出ます。

字幕を表示する

字幕を表示するには、リモコンのフタを開けて【字幕】を押します。

フタを開けた状態

もう一度押すと字幕が非表示になります。

テレビを消す

■ テレビ(StationTV)を待機モードにする

1 テレビの映像の上部にマウスを移動する

画面の右上に操作用のアイコン(ウィンドウメニュー)が表示されます。

2 ✕をクリック

テレビ(StationTV)が待機モードになります。

待機モードについて

待機モードにすると、映像の表示が消え、タスクトレイに「StationTV」アイコンが表示されます。
番組の録画などは、この状態のままおこなうことができます。
テレビ(StationTV)を終了すると、予約した録画や番組表の取得などができなくなります。ご注意ください。

ポイント

リモコンの【サブメニュー】を押すと表示されるクイックメニューで、テレビを待機モードにしたり、終了させたりすることもできます。

参照

クイックメニューについて→このPARTの「クイックメニューを使う」(p.19)

■ テレビ(StationTV)を終了する

1 テレビの映像の上でマウスを右クリックする

クイックメニューが表示されます。

2 「StationTVの終了」をクリックする

テレビ(StationTV)が終了します。

チェック

テレビ(StationTV)を終了すると、予約した録画や番組表の取得などができなくなります。ご注意ください。

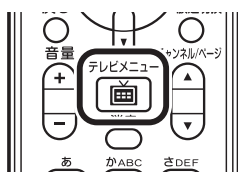
ポイント

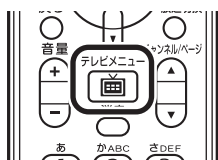
テレビ(StationTV)が待機モードのときは、タスクトレイのを右クリックし、「終了する」をクリックして終了することもできます。

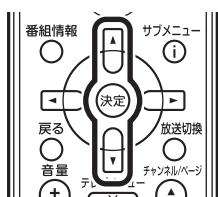
トップメニューを使う

トップメニューは、テレビ操作の入り口です。テレビを楽しむために、トップメニューの操作に慣れておきましょう。

トップメニューって何？

トップメニューは、テレビ関連の機能メニューをまとめた画面です。
番組表を表示したり、録画した番組を見たりなど、テレビの操作をするための入り口です。
リモコンの【テレビメニュー】を押すと表示されます。もう一度押すと、トップメニューの背景に見えている映像の表示に戻ります。

トップメニューの使い方

1 リモコンの【テレビメニュー】を押す

トップメニューが表示されます。

2 リモコンの【矢印】の上下ボタンで項目を選び、【決定】を押す

選んだ項目によって、それぞれ次のように動作します。

項　目	動　作
番組表	番組表を表示します。番組表から番組を選んで、録画予約できます。(p.44)
番組検索	「番組表」や「録画番組」から、ジャンルやフリーワードを指定して番組を検索できます。(p.49)
録画番組	録画した番組の一覧を表示します。一覧から選んだ番組を再生したり、ディスクに保存できます。(p.56)
予約	録画予約の一覧を表示します。また、ここで録画予約の設定をおこないます。
設定	テレビ(StationTV)の設定をおこないます。
テレビに戻る	テレビの映像表示に戻ります。

ポイント

「設定」について詳しくは、『StationTV 取扱説明書』(PDFマニュアル)をご覧ください。

参照

『StationTV 取扱説明書』(PDFマニュアル)→「スタート」-「すべてのプログラム」-「PIXELA」-「StationTV」-「StationTV 取扱説明書」

PART 2 テレビを見る

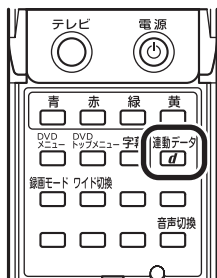
データ放送を見る

データ放送で、最新のニュースや天気予報など、多彩な情報を手に入れましょう。双方向サービスもあります。

データ放送って何？

データ放送は、文字や画像で、いろいろな情報を表示する番組です。テレビ放送に関連した内容を表示する「番組連動データ放送」などがあります。
データ放送では、通信回線を使ってクイズやアンケートに参加できたり、オンラインショッピングができる双方向サービスも利用できます。

データ放送を表示する

1 リモコンのフタを開けて、【連動データ】を押す

フタを開けた状態

データ放送の画面が表示されます。

チェック

- タイムシフトモード、録画済み番組では、双方向サービスを利用できません。
- データ放送の画面が表示されるまでに、しばらく時間がかかる場合があります。
- 双方向サービスを利用する場合は、インターネット接続が必要です。『準備と設定』をご覧になり、設定をしてください。

参照

ライブモードに切り換える→PART3の「タイムシフト状態にする」(p.39)

ポイント

番組によっては、【連動データ】を押さなくてもデータ放送が表示されることがあります。

データ放送の操作

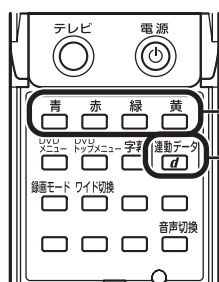
データ放送は、リモコン、キーボードで操作できます。
それぞれ、次のように操作します。

フタを開けた状態

チェック

データ放送の画面を直接マウスでクリックして操作することはできません。

チェック

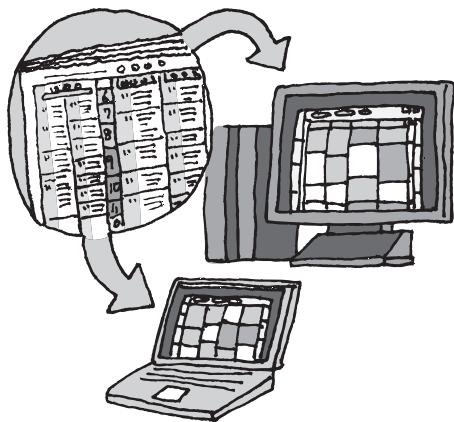
- ●番組によっては、【連動データ】を押さなくてもデータ放送が表示されることがあります。
- ●数字の入力方法は、番組により異なることがあります。入力できない場合は、画面の示す方法で入力してください。

キーボード	操作の内容
【D】	データ放送画面を表示します。
【↑】【↓】【←】【→】	データ放送画面の項目を移動します。
【F5】	データ放送画面の、それぞれの色の項目(ボタン)を選びます。 【F5】:青 【F6】:赤 【F7】:緑 【F8】:黄
【F6】	
【F7】	
【F8】	

PART 2
テレビを見る

番組表を使う

自動的に更新される新聞のテレビ欄のような番組表を使うことができます。

画面で見る番組表

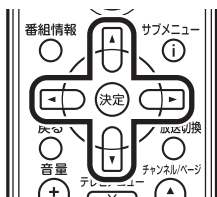
「今日はどんな番組があるのかな？」と思ったとき、何を見ますか？新聞やテレビ情報誌？
新聞や雑誌が手元になくても、パソコンの画面で番組表が見られます。画面で見る番組表から、見たい番組を選んだり、録画の予約ができます。
番組表は、テレビの電波で自動的に更新されます。
番組表は最大8日分が表示されるので、番組のチェックにも最適です。

チェック

テレビ(StationTV)が終了しているときは、番組表が更新されません。

番組表を見る

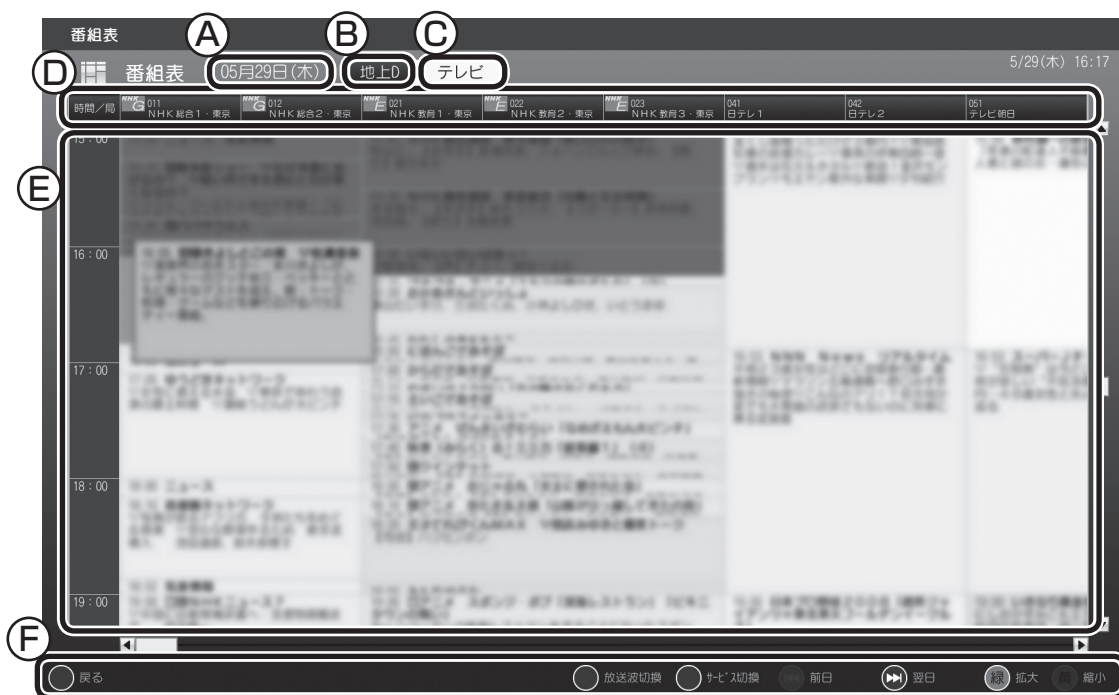
1 リモコンの【テレビメニュー】を押す

トップメニューが表示されます。

2 「番組表」を選び、【決定】を押す

ポイント

リモコンの【番組表】を押しても、番組表の画面を表示できます。

番組表の画面が表示されます。

■ 番組表の使い方

Ⓐ日付
リモコンの【←・】【・→】(または【スキップ】)を押して日付を移動すると、その日の番組表が表示されます。

Ⓑ放送波
放送波が表示されます。【放送切換】を押して切り換えることができます。

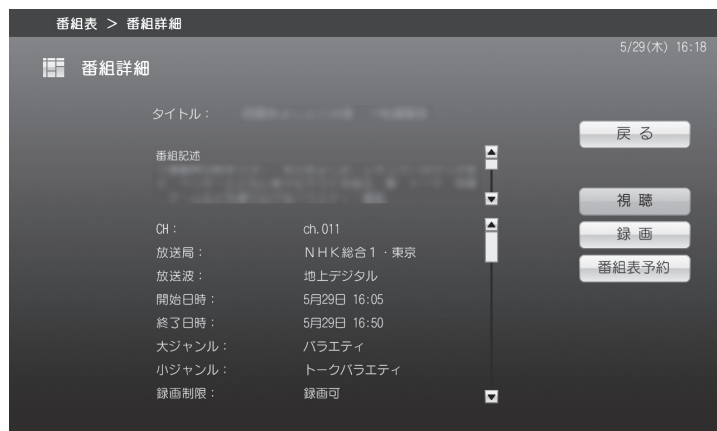
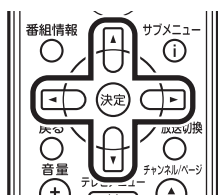
Ⓒサービス
サービス種別が表示されます。マウスでクリックして「テレビ」、「ラジオ」、「データ」を切り換えることができます。利用できるサービスは、放送波や放送局によって異なります。

Ⓓ番組表チャンネル
チャンネルと放送局が表示されます。

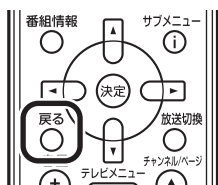
Ⓔ番組表
番組の一覧です。番組を選んで【決定】を押すと、選んだ番組を予約(または視聴)する画面に移ります。

Ⓕリモコン操作ガイド
マウスでクリックして、放送やサービスの切り換え、曜日の移動などの操作ができます。

■ 番組表から見たい番組を選ぶ

番組表で、現在放送している番組を選んで【決定】を押すと、その番組の「番組詳細」画面が表示されます。
「視聴」を選んで【決定】を押すと、番組が表示されます。

「番組詳細」画面で、録画予約することもできます。録画予約について詳しくは、PART3の「番組表で予約する」(p.42)をご覧ください。

■ テレビを見る画面に戻る

番組表からテレビを見る画面に戻るには、リモコンの【戻る】を2回押します。

テレビを見る画面が表示されます。

別の放送波の番組表に切り換えるときは、【放送切換】を押してください。

チェック

「番組詳細」画面で「録画」を選ぶと、その番組の録画が始まります。なお、「視聴」と「録画」が表示されるのは、現在放送中の番組だけです。

PART 2 テレビを見る

番組お知らせ機能

ここでは、いつも見ている番組をお知らせする「番組お知らせ機能」について説明します。

「番組お知らせ機能」って何？

番組の視聴履歴から、いつも見ている番組を自動登録し、テレビを見ているときに、その番組の放映開始などをお知らせする機能です。また、登録された番組の放送中にテレビをつけたときは、自動的にその番組のチャンネルが選ばれます。

■「番組お知らせ機能」の登録条件

「4分以上」または「番組放送時間の50%以上」視聴した番組を、3回繰り返して視聴すると、「番組お知らせ機能」に登録されます。

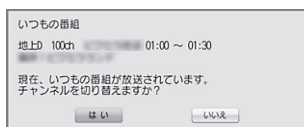
「番組お知らせ機能」が表示するお知らせ

●メッセージ1

テレビを見ているとき、「番組お知らせ機能」に登録された番組が始まる1分前になると、次のメッセージが表示されます。

リモコンで「はい」を選んで【決定】を押すと、お知らせした番組のチャンネルに切り換わります。

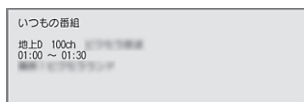
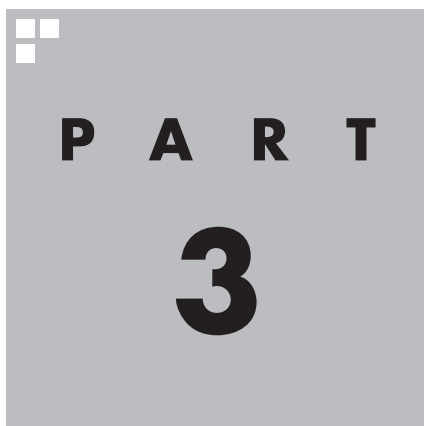
●メッセージ2

「番組お知らせ機能」に登録された番組を見ているとき、「番組お知らせ機能」に登録されたほかの番組が裏番組として放送されていた場合は、見ていた番組が終了するときに次のメッセージが表示されます。

リモコンで「はい」を選んで【決定】を押すと、お知らせした番組のチャンネルに切り換わります。

●メッセージ3

「番組お知らせ機能」に登録された番組の放送中にテレビをつけたときは、自動的にその番組のチャンネルが選ばれます。その際、次のメッセージが表示されます。

PART

3

録画・予約・再生する

パソコンをハードディスクレコーダとして使ってみましょう。今見ている番組はもちろん、番組表を使って予約した番組を、パソコンのハードディスクに録画できます。
録画された番組は番組名の一覧から選んで再生できます。だから「見たい番組がどこにあるのかわからない」なんてことにはなりません。
また、見逃したシーンをさかのぼって録画する「タイムシフト録画」といった便利な機能もあります。見ている番組をビデオのように巻き戻して再生する「タイムシフト」の機能もここであわせて説明しています。

あなたがテレビ放送や録画物などから取り込んだ映像や音声は、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

録画について

番組を録画する前に、知っておいていただきたいことを説明します。

録画をするときは、次のことに注意してください。

- 録画には、多くのハードディスク容量が必要になります。ハードディスクの空き容量に注意してください。マウスでテレビ画面をクリックしたときなどに表示される「コントロールパネル」にある「録画残容量」で録画可能時間を確認できます。
- 録画中や再生中にエラーが発生した場合は、パソコンを再起動してください。
- ひんぱんに録画する場合(週10時間以上)は、ハードディスクへの書き込みを効率的にするために、週1度程度を目安にディスクデフラグを実行してください。ディスクデフラグは「スタート」-「すべてのプログラム」-「アクセサリ」-「システムツール」-「ディスクデフラグツール」で実行します。
- StationTVを終了させると、予約録画などが実行できなくなります。予約録画などをしているときは、StationTVを終了させず、待機モードにしてください。
- 録画中にパソコンの再起動、シャットダウン、ログオフをおこなうと、録画が停止します。
- StationTVの起動中は、タイマーでスリープ状態に移行することができません。手動でスリープ状態にしたときは、映像表示と音声の出力がオフになり、録画は継続されます。
- 録画開始またはタイムシフト録画開始から24時間(タイムシフト用に一時録画していた時間も含む)経過すると、これらの動作は終了します。
- 予約録画の開始時刻の直前(1分以内)にスリープ状態へ移行させると、正常に予約録画できなくなることがあります。
- ディスクデフラグの実行中に録画すると、コマ落ちした状態で録画されることがあります。
- タイムシフト中や再生中のスキップの幅(移動する時間の長さ)は、ご利用環境や使用状況によって異なることがあります。
- 一部の番組は、視聴はできますが録画はできません。また、番組によっては録画するために番組購入が必要な場合があります。番組が録画できるかどうかは、「番組詳細」画面で確認できます。
- このパソコンで録画したデジタル放送の番組は、このパソコンに添付、または市販の動画編集ソフトで編集することはできません。

チェック

- システムの状態によっては、映像が乱れることがあります。
- ディスクデフラグには時間がかかります。十分な時間が取れるときに実行してください。
- ご購入時の状態では、録画した番組のデータはDドライブのDTVAppフォルダに保存されます。このフォルダ内のファイルを不用意に削除したり移動したりしないでください。録画番組が再生できなくなります。

参照

- 映像が乱れるときの対処について→PART5の「映像が乱れる(コマ落ちする)」(p.85)
- ディスクデフラグについて→「サポートナビゲーター」-「使いこなす」-「ソフト一覧」-「ディスク デフラグ ツール」
- 待機モードについて→PART2の「テレビを消す」(p.23)

●このパソコンで録画したデジタル放送の番組は、このパソコンのStationTVでのみ再生できます。ほかの動画再生ソフトでは再生できません。
ただし、BD-R/BD-RE(ブルーレイディスクドライブモデルのみ)またはCPRM対応DVD-RAM/DVD-RWに保存することで、対応したソフトやプレーヤで再生できます。CPRM対応DVD-RAM/DVD-RWに保存する場合は、SD画質変換(高画質なハイビジョン映像が従来の標準画質に変換)されます。

■ 録画に必要なハードディスク容量について

録画に必要なハードディスクの容量の目安は次のとおりです。

番組の種別	1時間の録画に必要な空き容量
地上デジタル放送 HD	約7.5GB
地上デジタル放送 SD	約4.8GB
BSデジタル放送/110度CSデジタル放送 HD	約10.5GB
BSデジタル放送/110度CSデジタル放送 SD	約4.8GB

番組の種別について

・HD
「High Definition」の略で、デジタルハイビジョンなどの高画質放送の番組を表します。

・SD
「Standard Definition」の略で、標準解像度で放送されている番組を表します。

■ リリーフ録画について

録画中、録画番組の保存先に設定されたハードディスク(ご購入時はDドライブ)の空き容量が不足すると、自動的に空き容量に余裕のあるハードディスク、または録画番組の保存先の設定で「優先度2」に設定されたハードディスクに保存先を切り換えて録画を続行します。これがリリーフ録画機能です。

チェック

録画時間･番組種別にかかわらず、空き容量が5GB以上なければ録画できません。

チェック

●ほかのハードディスクに十分な空き容量がないとき、録画は停止されます。

●リリーフ録画が実行されると、録画した番組が1つでも実行前と実行後で2つのファイルに分割されます。

●番組の一部が保存されないことがあります。

●録画番組の保存先の設定について詳しくは、『StationTV 取扱説明書』(PDFマニュアル)をご覧ください。

参照

『StationTV 取扱説明書』(PDFマニュアル)→「スタート」-「すべてのプログラム」-「PIXELA」-「StationTV」-「StationTV 取扱説明書」

PART 3
録画・予約・再生する

今見ている番組を録画する

ビデオと同じように、見ている番組をすぐに録画できます。

1 リモコンの【録画】を押す

録画が始まります。

録画した番組は、Dドライブに保存されます。

2 録画をやめたいところで【停止】を押す

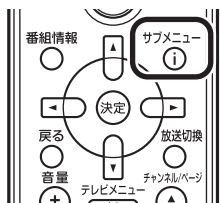
これで録画ができました。録画した番組を見る方法は、このPARTの「録画した番組を再生する」(p.56)をご覧ください。

■ 裏番組録画／ダブル録画

このパソコンでは、2つのレコーダーを使って、ある番組を見ながら別の番組を録画する「裏番組録画」や、同時に2つの番組を録画する「ダブル録画」ができます。

1 リモコンの【録画】を押す

録画が始まります。

2 【サブメニュー】を押す

クイックメニューが表示されます。

参照

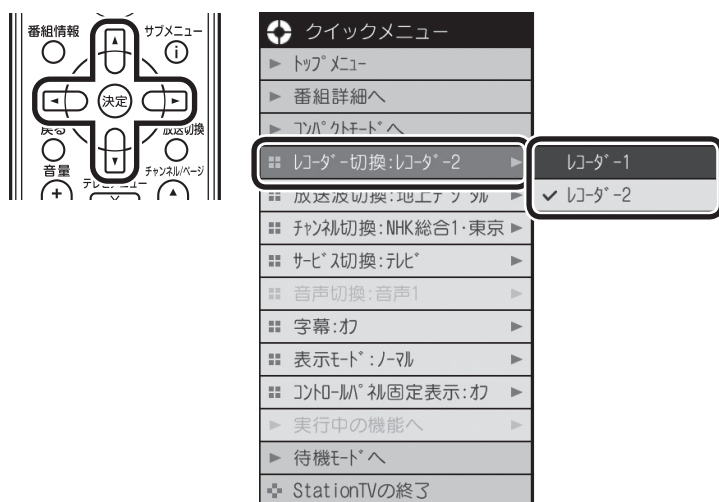
テレビを見る→PART2の「基本的な使い方」(p.16)

チェック

- 「コピー不可」の信号が含まれた映像は録画できません。信号が検出されると、自動的に録画は終了します。
- 録画中はほかのソフト(スクリーンセーバーなどの常駐プログラムを含む)を起動するなど、パソコンのCPUやハードディスクに負担がかかる操作をおこなわないでください。正常に録画できなくなる原因になります。
- 1回の操作で録画した場合でも、番組をまたぐと録画番組ファイルは番組と同じ数に分割されて保存されます。
- 録画中に録画番組を再生するときは、レコーダーを切り換える必要があります。
- この方法で録画したときは、録画番組の一覧に放送の種別を表す「HD」や「SD」が表示されません。
- 次の場合は録画が終了します。
  - ・録画開始から24時間経過した。
  - ・録画番組の保存先に設定されているハードディスクの空き容量が5GB未満になった。
  - ・その他、エラーが発生した。

ポイント

【録画】を押してから、実際に録画が始まるまで、少しの間があります。

3 「レコーダー切換」を選んで【決定】を押し、表示されたメニューでレコーダーを選んで【決定】を押す

レコーダーが切り換わります。

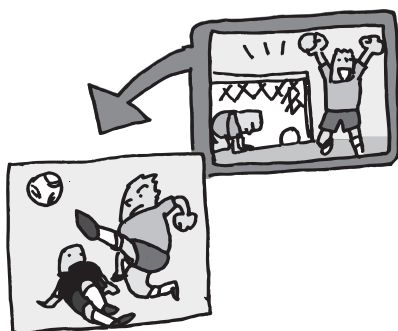
レコーダーを切り換えた後、チャンネルを切り換えて別の番組を見たり（裏番組録画）、すでに録画してある番組を再生することができます。
また、別の番組を録画（ダブル録画）することもできます。なお、ダブル録画中は、録画済みの番組を再生することができません。

PART 3
録画・予約・再生する

タイムシフト録画をする

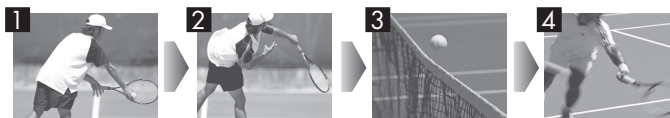
うっかり見逃してしまった決定的なシーン、ドラマの山場で突然の電話、そんなときは「タイムシフト録画」で解決。

タイムシフト録画って何？

テレビを見ていて、「サッカーのゴールシーンを見逃しちゃった！」「あ、この番組録画しておけばよかった！」なんて経験はありませんか？
でも、もう大丈夫。「タイムシフト状態」なら、今見ている番組を一時停止したり、時間をさかのぼって録画できます。

チェック

- タイムシフト録画や、見ている番組の一時停止をするには、あらかじめ「タイムシフト状態」にしておく必要があります。
- タイムシフト状態で見ていなかった番組については、さかのぼれません。
- タイムシフトする時間は、5分/10分/30分/60分/90分のいずれかを設定できます（ご購入時の設定では90分です）。

■ タイムシフト録画のしくみ

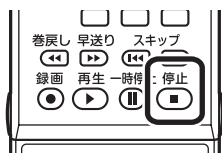
「タイムシフト」とは、見ている番組を、パソコンが自動的に録画し続ける機能です。今まで、リアルタイムで見ていた番組も、実はいったん録画してから再生しているので、一時停止やさかのぼりができるのです。

タイムシフト状態にする

タイムシフト録画をするために、「タイムシフト状態」にします。ご購入時には、「ライブ状態」になっています。

1 「ライブ状態」でテレビを見ているときに【一時停止】を押す

メッセージが表示され、タイムシフト用の一時的な録画が始まります。そのままテレビを見る(タイムシフト視聴する)ときは、【再生】を押します。

■ タイムシフト状態を解除する(ライブ状態に戻す)

1 「タイムシフト状態」でテレビを見ているときに【停止】を押す

タイムシフト状態が解除され、ライブ状態になります。

■ タイムシフトに必要なハードディスクの空き容量

タイムシフトは、一時的に録画をおこなってハードディスク上に保存しています。通常の録画と同様、録画番組の保存先に空き容量が必要です。

タイムシフト時間	必要な(最大)空き容量
5分	約900MB
15分	約2.7GB
30分	約5.4GB
60分	約10.8GB
90分	約16.2GB

※デジタルハイビジョン画質(HD画質)の番組についての目安です。番組の内容によっては、この表以上の空き容量が必要になることがあります。

チェック

- 「タイムシフト時間」として設定した時間以上はさかのぼれません。
- チャンネルや放送波を切り換えると、それ以前にはさかのぼれません。
- タイムシフト状態のとき、双方向サービスは利用できません。
- タイムシフト状態のとき、レコーダーの切り換えはできません。
- 録画中はタイムシフト視聴(録画)できません。
- タイムシフト視聴(録画)中は、レコーダー切換できません。
- タイムシフト視聴(録画)中に予約録画が始まる場合、録画が始まる約1分前にメッセージが表示され、タイムシフト視聴(録画)を停止します。
- タイムシフト視聴(録画)中は、録画番組の再生はできません。

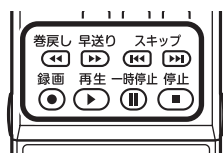
ポイント

- タイムシフト状態に切り換えるときのメッセージを表示しないように設定することができます。
- StationTVをタイムシフト状態で起動するよう設定することができます。
- タイムシフトの設定について詳しくは、『StationTV 取扱説明書』(PDFマニュアル)をご覧ください。

参照

『StationTV 取扱説明書』(PDFマニュアル)→「スタート」-「すべてのプログラム」-「PIXELA」-「StationTV」-「StationTV 取扱説明書」

タイムシフト状態で見ている番組を操作する

タイムシフト状態で見ている番組は、ビデオのように操作できます。

●一時停止
【一時停止】を押します。もとに戻すときは、【再生】を押します。

●巻き戻し
【巻戻し】を押します。再生を始めたいところで【再生】を押すか、巻き戻せる限界まで巻き戻すと、再生が始まります。
【巻戻し】を押すたびに、巻き戻しのスピードが4段階で早くなります※。

●早送り
【早送り】を押します。再生を始めたいところで【再生】を押すか、リアルタイムの放送に追いつくと再生が始まります。
【早送り】を押すたびに、早送りのスピードが4段階で早くなります※。リアルタイムの放送に追いつくと、【早送り】ボタンは使えなくなります。

※巻き戻し、早送りの速度表示は目安としてご利用ください。

●スキップ
【スキップ】を押します。30秒前または後の映像から再生します。

タイムシフト状態が強制的に解除されると

録画番組の保存先に指定されたハードディスクの空き容量が5GB未満になったり、年齢制限や有料放送などの視聴制限がある番組が始まると、タイムシフト状態が強制的に解除されます。

タイムシフト状態が強制的に解除されたときは、いままで録画したタイムシフト用の一時的なデータを保存するかどうか確認するメッセージが表示されます。
次のいずれかを選んで【決定】を押してください。

●「はい」
タイムシフト用の録画データを通常の録画番組として保存して、ライブ状態に戻ります。
保存された録画番組は、録画番組の一覧から選んで再生できます。

●「いいえ」
タイムシフト用の録画データを削除して、ライブ状態に戻ります。

チェック

●巻き戻せるのは、タイムシフト状態に切り換えた時点までです。

●【停止】を押すとライブ状態に戻ります。

●リモコンのフタを開けて【連動データ】を押すと、データ放送が表示されます。

ポイント

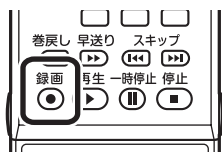
【スキップ】を押したときにスキップする時間を変更することができます。詳しくは、『StationTV 取扱説明書』(PDFマニュアル)をご覧ください。

参照

『StationTV 取扱説明書』(PDFマニュアル)→「スタート」-「すべてのプログラム」-「PIXELA」-「StationTV」-「StationTV 取扱説明書」

タイムシフト録画をする

実際にタイムシフト録画をしてみましょう。

1 タイムシフト状態で【録画】を押す

いままで録画したタイムシフト用の一時的なデータが通常の録画番組として保存され、現在放送中の時点から引き続き録画します。

2 リアルタイムに追いつきたいときは、【早送り】を押す

3 録画を終了するときは、【停止】を押す

タイムシフト録画が停止して、タイムシフト視聴に戻ります。

チェック

- タイムシフト録画の開始（それまでタイムシフト用に一時録画していた時間も含む）から24時間経過すると、録画が終了します。
- タイムシフト視聴（録画）中は、レコーダー切換できません。
- 録画中はタイムシフト視聴（録画）できません。
- タイムシフト視聴（録画）中に予約録画が始まる場合、録画が始まる約1分前にメッセージが表示され、タイムシフト視聴（録画）を停止します。
- タイムシフト視聴（録画）中は、録画番組の再生はできません。

PART 3
録画・予約・再生する

番組表で予約する

パソコンをハードディスクレコーダとして使ってみましょう。テレビの見方が変わります。

番組表予約って何？

パソコンでテレビを見る楽しみの1つが、録画です。パソコンでの番組録画は、ハードディスクレコーダと同じ。今までのビデオテープのように、時間がたって映像が劣化してしまうようなことはありません。パソコンのハードディスク内に録画するから、山のようなビデオテープが邪魔になることもなし。
「番組表予約」は、新聞のテレビ欄のような番組表から番組を選んで予約する方法です。今までのビデオデッキのように、開始時間や終了時間を入力する必要はありません。気になる番組をどんどん録画して好きな時間に見る。そんな新しいテレビの見方が始まります。

チェック

番組表から予約したときは、次の2つの機能が働きます。

・イベントリレー
予約した番組の放送時間が延長されるとき、放送局が臨時のチャンネルや別のチャンネルに切り換えて放送を継続することがあります。この継続(イベントリレー)に対応します。

・時間変更追従
スポーツ中継の延長などで、予約した番組の開始時間や終了時間が変更されたとき、録画時間をそれに追従して変更します。

それぞれの機能について詳しくは、『StationTV 取扱説明書』(PDFマニュアル)をご覧ください。

参照

『StationTV 取扱説明書』(PDFマニュアル)→「スタート」-「すべてのプログラム」-「PIXELA」-「StationTV」-「StationTV 取扱説明書」

■ まだある、ほかの予約方法

ここでは、もっとも基本的な、番組表で予約する方法(番組表予約)を説明します。
まずは、このやり方をおすすめしますが、慣れてきたら、こんな予約の方法はどうでしょう?

●番組を検索して予約
番組表では、番組のジャンルやキーワードから番組を検索できます。そこで、見たいジャンルやタレントの名前などから番組を検索して、まとめて予約してしまうと便利。番組表は最大8日分表示されるので、1週間に1度の予約で間に合うかも?

参照

●番組表について→PART2の「番組表を使う」(p.28)
●番組を検索して予約する方法→このPARTの「番組を検索して予約する」(p.49)

●番組表を使わないで予約
日時とチャンネルなどを指定して録画予約(タイマー予約)することができます。
繰り返し同じ時間帯に録画するように設定することもできます。

タイマー予約について→このPARTの「番組表を使わないで予約する」(p.54)

録画についてのご注意

●「StationTV」が待機モードであれば、パソコンがスリープ状態でも予約録画が実行されます。「StationTV」が終了していると予約録画が実行されません。
●スクリーンセーバーやスリープ状態からの復帰時にパスワードを求める設定にしていると、Windowsにログオンできないため、予約録画が実行できないことがあります。
●予約録画の最長録画時間は24時間です。24時間を超える予約は設定できません。
●予約録画中にハードディスクの空き容量が不足すると、リリーフ録画が実行されます。
●録画中に録画番組再生はできません。
●臨時放送など、予約した番組と異なる番組が放送されたときは、録画されないことがあります。
●予約録画の開始時刻の直前(1分以内)にスリープ状態へ移行させると、予約録画に失敗することがあります。

参照

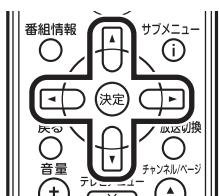
●待機モードについて→PART2の「待機モードについて」(p.23)
●リリーフ機能について→このPARTの「リリーフ録画について」(p.35)

番組表予約をする

番組表から録画の予約をしてみましょう。ここでは例として、地上デジタル放送の番組を予約します。

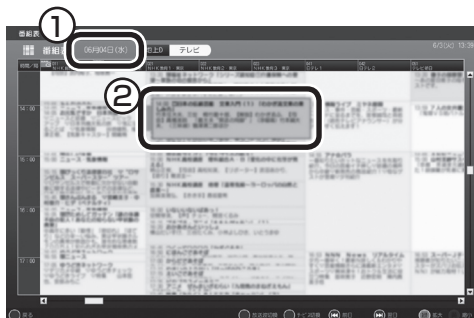
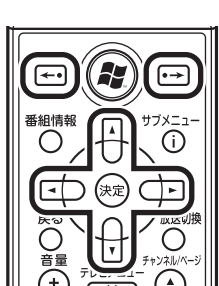
1 リモコンの【テレビメニュー】を押す

トップメニューが表示されます。

2 「番組表」を選んで【決定】を押す

番組表が表示されます。

3 予約する番組を決める

① リモコンの【←・】【・→】(または【スキップ】)で日付を選ぶ

② 予約したい番組を選んで【決定】を押す

「番組詳細」画面が表示されます。

ポイント

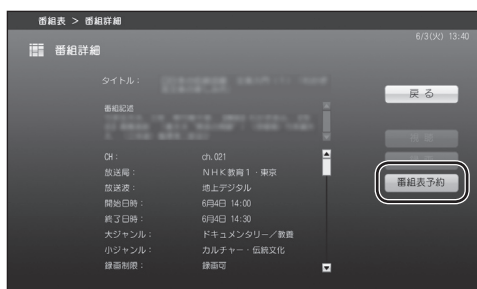
【番組表】を押して番組表を表示させることもできます。

参照

番組表について→PART2の「番組表を使う」(p.28)

チェック

放送中の番組を選んで【決定】を押したときは、「録画」と並んで「視聴」と表示されます。
「視聴」を選んで【決定】を押すと、その番組を見ることができます。

4 番組の内容を確認し、「番組表予約」を選んで【決定】を押す

「番組表予約」画面が表示されます。

5 予約内容を設定する

各項目を選んで【決定】を押し、設定内容を選んで【決定】を押します。特に設定を変更する必要がなければ、そのまま手順6に進んでください。

① 繰り返し予約
この番組を繰り返し録画するよう設定できます。
必要に応じて繰り返しのパターンを選んでください。

② 開始時間修正
録画開始時刻を調節できます。
番組の放映開始前から録画を始めるときは「−1分」を、放映開始後に録画を始めるときは「+1分」〜「+6分」を選んでください。

③ 終了時間修正
録画終了時刻を調節できます。
番組の放映終了後に録画を続けるときは「+1分」を、放映終了前に録画を終了するときは「−1分」〜「−6分」を選んでください。

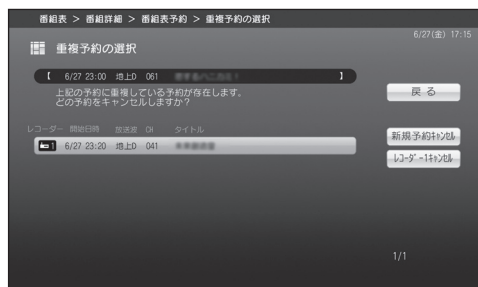
④ レコーダー選択
録画に使用するレコーダーを選びます。すでに同時刻の番組の録画予約をしているときは、ここでレコーダーを切り換えてください(ダブル録画)。

6 「確定」を選んで【決定】を押す

番組表に戻ります。

これで番組の予約ができました。

■ 録画予約が重複したときは

設定した録画予約がほかの録画予約と重なってしまったときは、「重複予約の選択」画面が表示されます。
録画の予約状況を確認して、調節してください。

① 新規予約キャンセル
新しく設定した録画予約をキャンセルします。

② レコーダー 1(またはレコーダー 2)キャンセル
先に設定されていたレコーダー 1での録画予約をキャンセルします。

「レコーダー 1 キャンセル」、「レコーダー 2 キャンセル」は、予約が重複しているレコーダーによって表示が異なります。

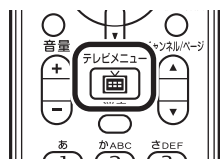
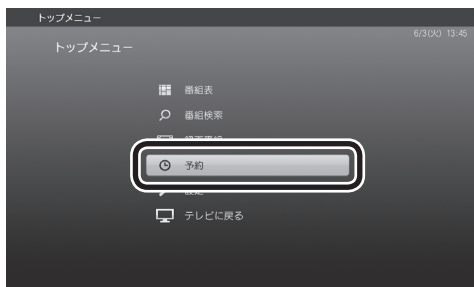
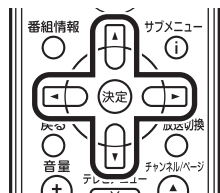
■ ナイトモードにする

ナイトモードにすると、画面や音声をオフにした状態で録画することができます。就寝中や外出中の録画に便利です。また、録画途中からでもナイトモードに切り換えられます。

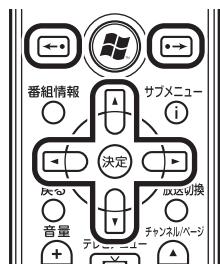
本体の画面消灯ボタンを押すと、ナイトモードとなり、ボタンのランプが青色に点灯します。もとに戻すときは、もう一度画面消灯ボタンを押します。

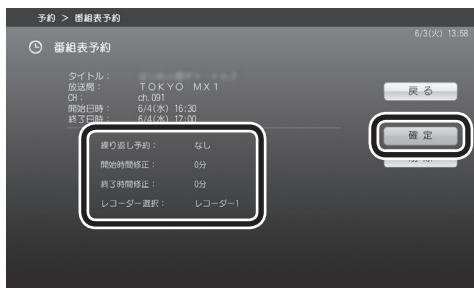
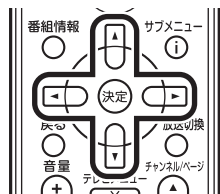
予約を変更する／取り消す

いったん予約をした後で、予約内容を変えたり取り消したりするには、次の手順で操作します。

1 リモコンの【テレビメニュー】を押す

トップメニューが表示されます。

2 「予約」を選んで【決定】を押す

「予約」画面が表示されます。

3 予約内容を変更したい番組を選んで【決定】を押す

予約の内容が表示されます。

4 予約内容を変更し、「確定」を選んで【決定】を押す

「予約」画面に戻ります。

ポイント

【予約一覧】を押して、「予約」画面を表示させることもできます。

ポイント

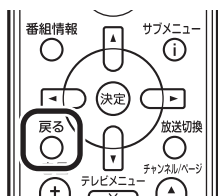
【←・】【・→】(または【スキップ】)を押して、ページを切り換えることができます。

ポイント

ここで「削除」を選んで【決定】を押すと、予約を取り消せます。

参照

●「番組表予約」の予約内容について→このPARTの「番組表で予約する」(p.42)
●「タイマー予約」の予約内容について→このPARTの「番組表を使わないで予約する」(p.54)

5 【戻る】を2回押す

テレビ画面に戻ります。

予約の変更、取り消しはこれで完了です。

PART 3
録画・予約・再生する

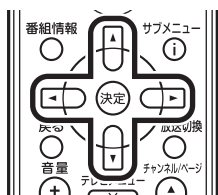
番組を検索して予約する

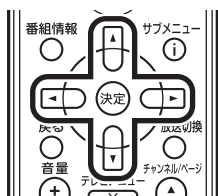
「好きな俳優の出ている番組だけを探したい」
こんなときには、その人が出ている番組だけを検索して予約することができます。

ジャンルやフリーワードを指定して番組を検索し、録画予約することができます。

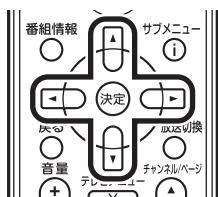
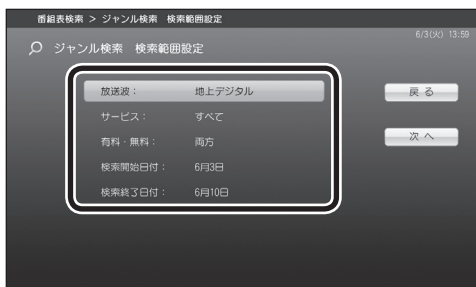
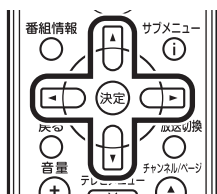
ジャンルを指定して検索する(ジャンル検索)

1 リモコンの【テレビメニュー】を押す

トップメニューが表示されます。

2 「番組検索」を選んで【決定】を押す

「番組検索」画面が表示されます。

3 「番組表検索」を選んで【決定】を押す

「番組表検索」画面が表示されます。

4 「ジャンル検索」を選んで【決定】を押す

「ジャンル検索」画面が表示されます。

5 ジャンル検索する範囲を設定する

各項目を選んで設定します。

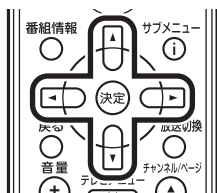
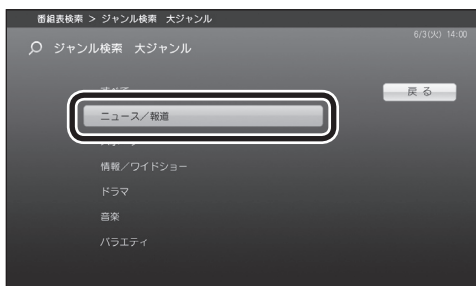
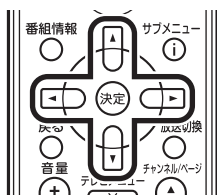
●放送波
　検索する放送波を設定します。

●サービス
　検索するサービスを設定します。

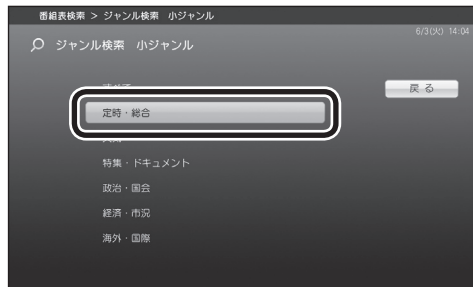
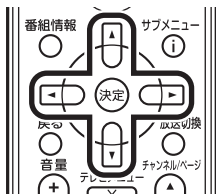
●有料・無料
　検索する番組が有料かどうかを設定します。

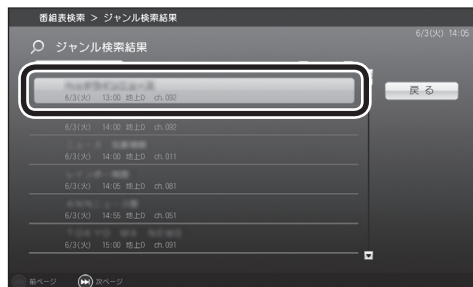
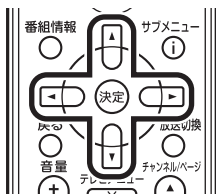
●検索開始日付
　検索する範囲の開始日付を設定します。

●検索終了日付
　検索する範囲の終了日付を設定します。

6 「次へ」を選んで【決定】を押す

検索する大ジャンルを選択する画面が表示されます。

7 大ジャンルを選んで【決定】を押す

検索する小ジャンルを選択する画面が表示されます。

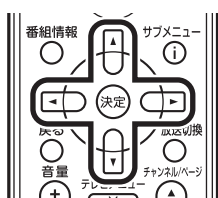
8 小ジャンルを選んで【決定】を押す

検索が開始され、「ジャンル検索結果」画面に検索の結果が一覧表示されます。

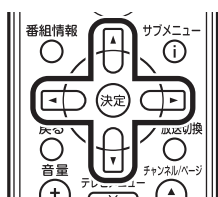
9 一覧から録画したい番組を選んで【決定】を押す

「番組詳細」画面が表示されます。

ここからは、このPARTの「番組表予約をする」の手順4(p.45)以降の操作をおこなってください。

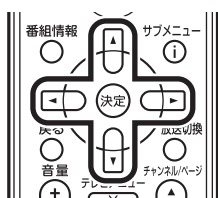
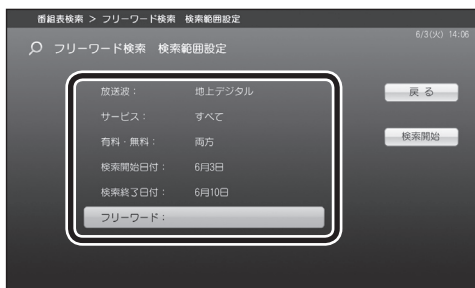
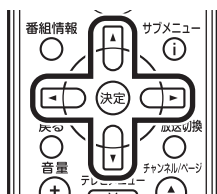
フリーワードを指定して検索する(フリーワード検索)

1 リモコンの【テレビメニュー】を押す

トップメニューが表示されます。

2 「番組検索」を選んで【決定】を押す

「番組検索」画面が表示されます。

3 「番組表検索」を選んで【決定】を押す

「番組表検索」画面が表示されます。

4 「フリーワード検索」を選んで【決定】を押す

「フリーワード検索」画面が表示されます。

5 フリーワード検索する範囲と、フリーワードを設定する

各項目を選んで設定します。

●放送波
　検索する放送波を設定します。

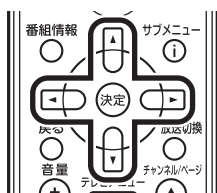
●サービス
　検索するサービスを設定します。

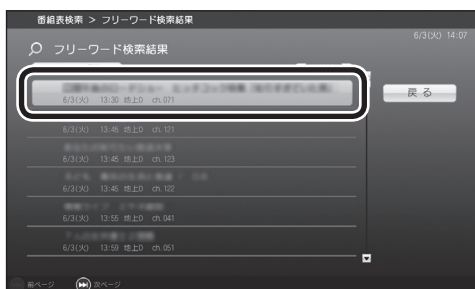
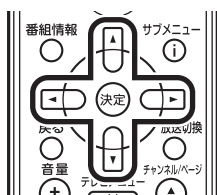
●有料・無料
　検索する番組が有料かどうかを設定します。

●検索開始日付
　検索する範囲の開始日付を設定します。

●検索終了日付
　検索する範囲の終了日付を設定します。

●フリーワード
　キーボードでフリーワードを入力し、【Enter】を押します。

6 「検索開始」を選んで【決定】を押す

検索が開始され、「フリーワード検索結果」画面に検索の結果が一覧表示されます。

7 一覧から録画したい番組を選んで【決定】を押す

「番組詳細」画面が表示されます。

ここからは、このPARTの「番組表予約をする」の手順4(p.45)以降の操作をおこなってください。

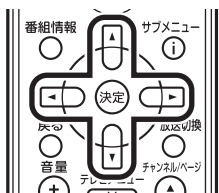
PART 3
録画・予約・再生する

番組表を使わないで予約する

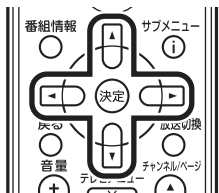
日時とチャンネルなどを指定して、録画予約することができます(タイマー予約)。
繰り返し同じ時間帯に録画することもできます。

放送波(放送の種類)、放送局、放送時間などを指定して予約できます。

1 リモコンの【テレビメニュー】を押す

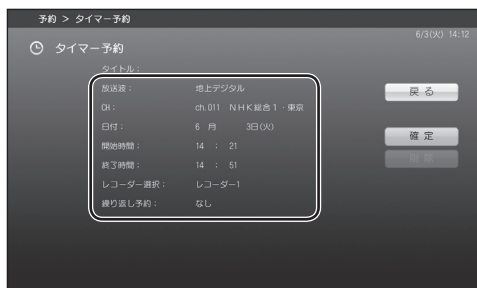
トップメニューが表示されます。

2 「予約」を選んで【決定】を押す

「予約」画面が表示されます。

3 「タイマー予約」を選んで【決定】を押す

「タイマー予約」画面が表示されます。

チェック

- 予約する前に、このPARTの「録画についてのご注意」(p.43)をご覧ください。
- 1回のタイマー予約でも、番組をまたぐと録画番組のファイルは番組と同じ数だけ分割されて保存されます。

4 予約内容を設定する

番組が放送されるチャンネルや日時などを設定します。
各項目を選んで【決定】を押し、設定内容を選んで【決定】を押します。

①放送波
放送波(放送の種類)を設定します。
「地上デジタル」、「BS」、「CS」から選んでください。

②CH
チャンネルを設定します。

③日付
日付を設定します。

④開始時間
番組の開始時刻を設定します。

⑤終了時間
番組の終了時刻を設定します。

⑥レコーダー選択
録画に使用するレコーダーを選びます。すでに同時刻の番組の録画予約をしているときは、ここでレコーダーを切り換えてください(ダブル録画)。

⑦繰り返し予約
このタイマー予約を繰り返すかどうか設定できます。
必要に応じて繰り返しのパターンを選んでください。
繰り返し予約について詳しくは、『StationTV 取扱説明書』(PDFマニュアル)をご覧ください。

5 「確定」を選んで【決定】を押す

「予約」画面に戻ります。

これでタイマー予約ができました。

設定した録画予約がほかの録画予約と重なってしまったときは、「重複予約の選択」画面が表示されます。
録画の予約状況を確認して、調節してください。

参照

『StationTV 取扱説明書』(PDFマニュアル)→「スタート」-「すべてのプログラム」-「PIXELA」-「StationTV」-「StationTV 取扱説明書」

参照

録画予約が重複したときの調節について→このPARTの「録画予約が重複したときは」(p.46)

PART 3
録画・予約・再生する

録画した番組を再生する

録画した番組は、番組名から選んで再生できるので、「見たい番組がどこにあるのかわからない」なんてことにはなりません。

再生についてのご注意

●このパソコンで録画した番組は、このパソコンのStationTVでのみ再生できます。
●録画中やタイムシフト状態時に録画番組を再生するときは、レコーダーを切り換える必要があります。
●録画番組の再生中に録画予約した時間になると、再生は中断され、録画する番組にチャンネルが切り換わり、録画が始まります。
●ダブル録画中は録画番組を再生できません。

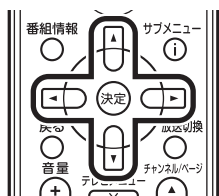
再生の方法

録画した番組を再生してみましょう。「録画番組」画面には、録画した番組名が日付順に並んでいるので、見たい番組を見つけるのも簡単です。

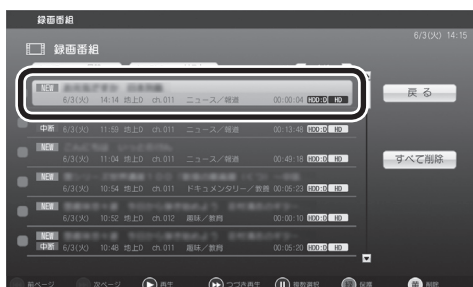
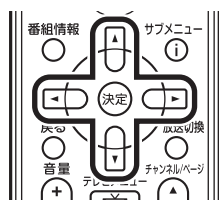
ポイント

【録画番組】を押して、「録画番組」画面を表示させることもできます。

1 リモコンの【テレビメニュー】を押す

トップメニューが表示されます。

2 「録画番組」を選んで【決定】を押す

「録画番組」画面が表示されます。

3 再生したい番組を選んで【決定】を押す

「録画番組詳細」画面が表示されます。

4 「再生」を選んで【決定】を押す

再生が始まります。
再生中は、普通のビデオと同じように、一時停止、早送り、巻き戻し、スキップの操作ができます。

5 再生を終了するときは、【停止】を押す

「録画番組」画面に戻ります。

ポイント

前回視聴した続きから再生するときは、「つづき再生」を選んで【決定】を押します。

ポイント

- 早送り、巻き戻しは4段階で切り換えることができます。
- リモコンのフタを開けて【連動データ】を押すと、データ放送が表示されます。
- 【スキップ】を押したときにスキップする時間を変更することができます。詳しくは、『StationTV取扱説明書』(PDFマニュアル)をご覧ください。

参照

『StationTV 取扱説明書』(PDFマニュアル)→「スタート」-「すべてのプログラム」-「PIXELA」-「StationTV」-「StationTV 取扱説明書」

PART 3
録画・予約・再生する

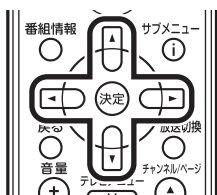
録画した番組を検索する

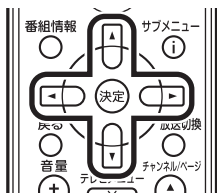
録画した番組の中から、「温泉」や「旅」といったフリーワードを指定して、お目当ての番組を探し出すことができます。また、「スポーツ」や「音楽」といったジャンルで絞り込むこともできるから、まだ見ていない番組がたくさんあっても大丈夫。

ジャンルやフリーワードを指定して番組を検索し、再生することができます。

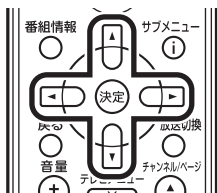
ジャンルを指定して検索する（ジャンル検索）

1 リモコンの【テレビメニュー】を押す

トップメニューが表示されます。

2 「番組検索」を選んで【決定】を押す

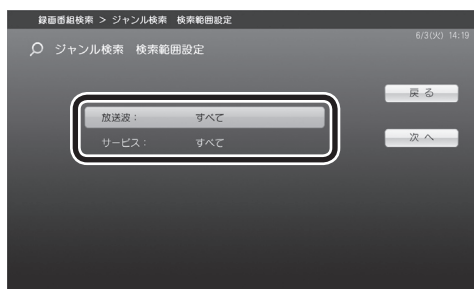
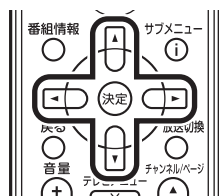
「番組検索」画面が表示されます。

3 「録画番組検索」を選んで【決定】を押す

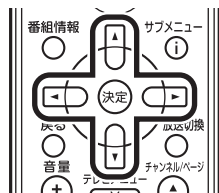
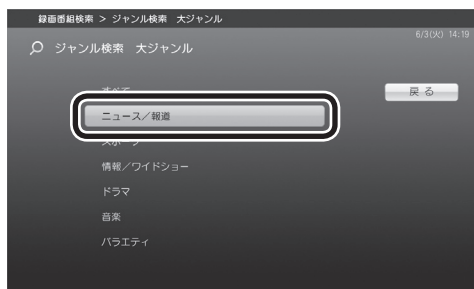
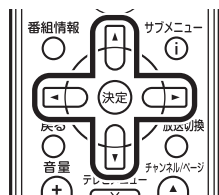
「録画番組検索」画面が表示されます。

4 「ジャンル検索」を選んで【決定】を押す

「ジャンル検索」画面が表示されます。

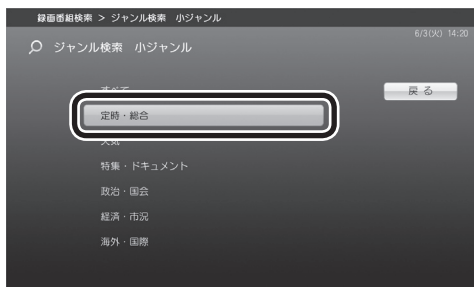
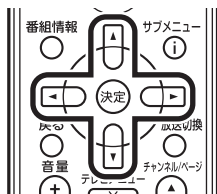
5 ジャンル検索する範囲を設定する

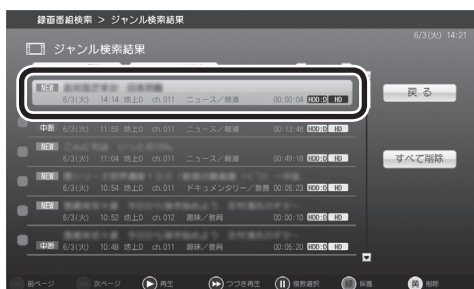
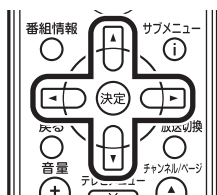
各項目を選んで設定します。

●放送波
　検索する放送波を設定します。

●サービス
　検索するサービスを設定します。

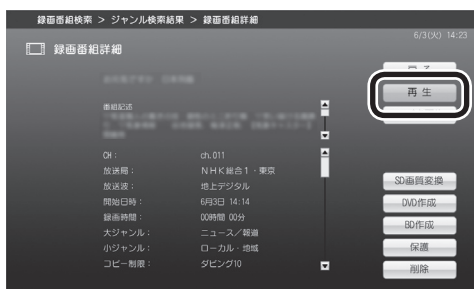
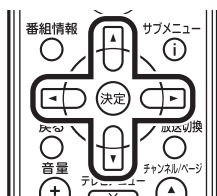
6 「次へ」を選んで【決定】を押す

検索する大ジャンルを選択する画面が表示されます。

7 大ジャンルを選んで【決定】を押す

検索する小ジャンルを選択する画面が表示されます。

8 小ジャンルを選んで【決定】を押す

検索が開始され、「ジャンル検索結果」画面に検索の結果が一覧表示されます。

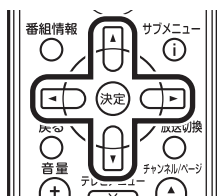
9 一覧から再生したい番組を選んで【決定】を押す

「録画番組詳細」画面が表示されます。

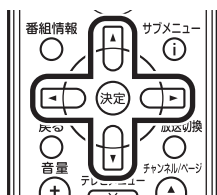
10 「再生」を選んで【決定】を押す

番組の再生が始まります。

> **チェック**
> この画面で「すべて削除」を選んで【決定】を押すと、検索結果に表示されている番組がすべて削除されます。

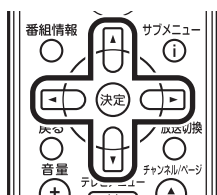
フリーワードを指定して検索する（フリーワード検索）

1 リモコンの【テレビメニュー】を押す

トップメニューが表示されます。

2 「番組検索」を選んで【決定】を押す

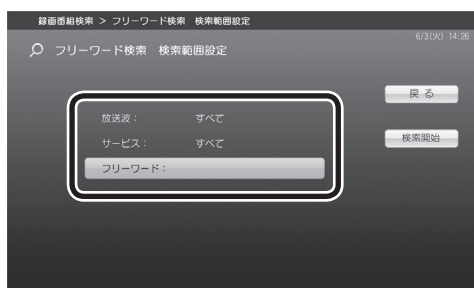
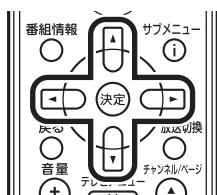
「番組検索」画面が表示されます。

3 「録画番組検索」を選んで【決定】を押す

「録画番組検索」画面が表示されます。

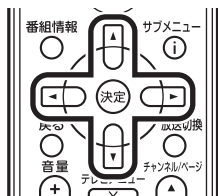
4 「フリーワード検索」を選んで【決定】を押す

「フリーワード検索」画面が表示されます。

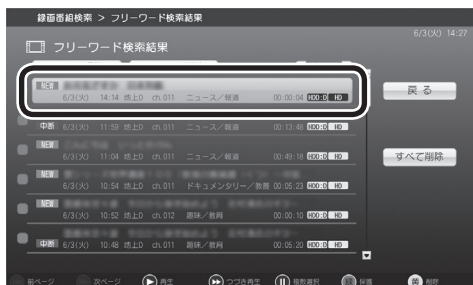
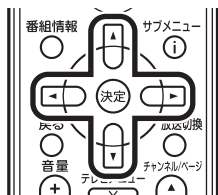
5 フリーワード検索する範囲と、フリーワードを設定する

各項目を選んで設定します。

●放送波
　検索する放送波を設定します。

●サービス
　検索するサービスを設定します。

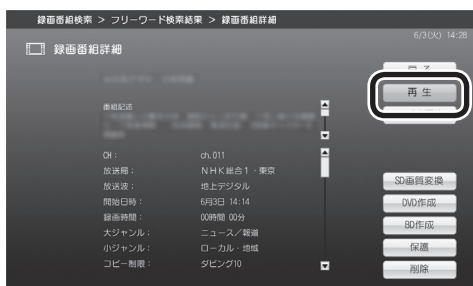
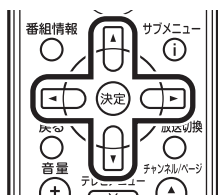
●フリーワード
　キーボードでフリーワードを入力し、【Enter】を押します。

6 「検索開始」を選んで【決定】を押す

検索が開始され、「フリーワード検索結果」画面に検索の結果が一覧表示されます。

7 一覧から再生したい番組を選んで【決定】を押す

「録画番組詳細」画面が表示されます。

8 「再生」を選んで【決定】を押す

番組の再生が始まります。

チェック

この画面で「すべて削除」を選んで【決定】を押すと、検索結果に表示されている番組がすべて削除されます。

PART 3
録画・予約・再生する

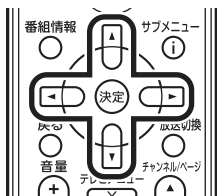
録画した番組を管理する

録画するときはハードディスクに大きな空き容量が必要です。不要な番組はこまめに削除しておきましょう。残しておきたい番組は、誤って削除しないように保護することもできます。
また、HD画質の番組をSD画質に変換して、番組のデータのサイズを小さくすることもできます。

録画した番組を削除する

録画した番組を選んで削除することができます。

■ 番組をひとつずつ削除する

1 リモコンの【テレビメニュー】を押す

トップメニューが表示されます。

2 「録画番組」を選んで【決定】を押す

「録画番組」画面が表示されます。

3 削除する録画番組を選んで、リモコンのフタを開けて【黄】を押す

フタを開けた状態

確認の画面が表示されます。

ポイント
【録画番組】を押して、「録画番組」画面を表示させることもできます。

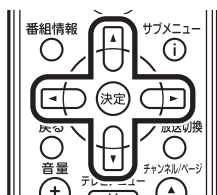
4 「はい」を選んで【決定】を押す

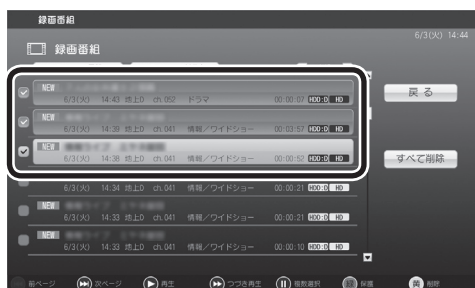
録画番組が削除されます。

■ 複数の番組をまとめて削除する

1 リモコンの【テレビメニュー】を押す

トップメニューが表示されます。

2 「録画番組」を選んで【決定】を押す

「録画番組」画面が表示されます。

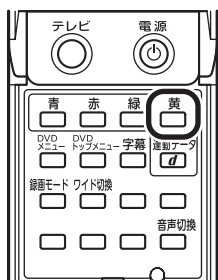
3 削除する録画番組を選んで、【一時停止】を押す

番組が選択された状態（番組名の左側の▢が☑になった状態）になります。手順3を繰り返して、削除したい番組をすべて選択状態にしてください。

ポイント

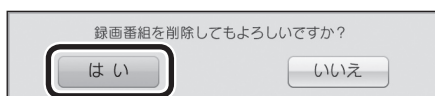
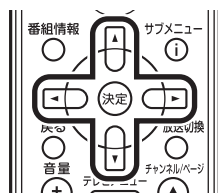
【録画番組】を押して、「録画番組」画面を表示させることもできます。

ポイント

選択を解除するときは、選択状態の番組を選んでもう一度【一時停止】を押し、☑を▢にしてください。

4 リモコンのフタを開けて【黄】を押す

フタを開けた状態

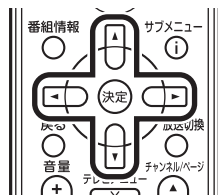
確認の画面が表示されます。

5 「はい」を選んで【決定】を押す

録画番組が削除されます。

■ すべての番組をまとめて削除する

保護されている番組を除き、すべての録画番組をまとめて削除します。

1 リモコンの【テレビメニュー】を押す

トップメニューが表示されます。

2 「録画番組」を選んで【決定】を押す

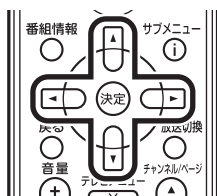
「録画番組」画面が表示されます。

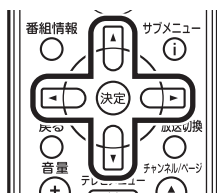
参照

録画した番組を誤って削除しないよう保護するには→このPARTの「録画した番組を保護する」(p.66)

ポイント

【録画番組】を押して、「録画番組」画面を表示させることもできます。

3 「すべて削除」を選んで【決定】を押す

確認の画面が表示されます。

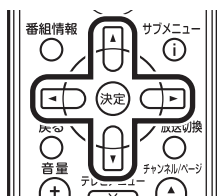
4 「はい」を選んで【決定】を押す

保護されている番組以外の、すべての録画番組が削除されます。

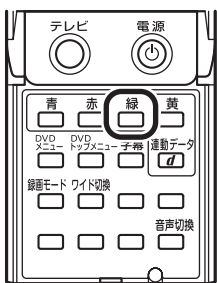
録画した番組を保護する

残しておきたい録画番組を誤って削除しないよう、保護することができます。

1 リモコンの【テレビメニュー】を押す

トップメニューが表示されます。

2 「録画番組」を選んで【決定】を押す

「録画番組」画面が表示されます。

3 保護する録画番組を選んで、リモコンのフタを開けて【緑】を押す

フタを開けた状態

録画番組が保護されます。保護されている番組の右端には、錠のアイコン( )が表示されます。

ポイント

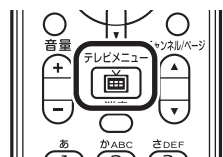
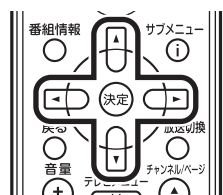
【録画番組】を押して、「録画番組」画面を表示させることもできます。

ポイント

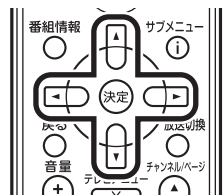
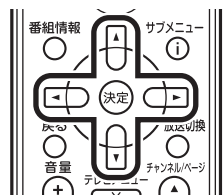
録画番組の保護を解除するには、保護された録画番組を選んで、リモコンの【緑】を押してください。

録画したHD画質番組をSD画質に変換する

HD画質番組はデータ量が多いため、録画するとハードディスクの容量をたくさん使います。
SD画質に変換することで、録画番組のデータのサイズを小さくし、ハードディスクの容量を節約できます。

1 リモコンの【テレビメニュー】を押す

トップメニューが表示されます。

2 「録画番組」を選んで【決定】を押す

「録画番組」画面が表示されます。

3 番組を選んで【決定】を押す

4 「SD画質変換」を選んで【決定】を押す

「SD画質変換」画面が表示されます。

チェック

- ディスクの作成中に、中断(キャンセルまたは失敗)された録画番組は、SD画質変換できません。
- SD画質変換すると、録画番組から次の情報が削除されます。
  - ・データ放送
  - ・字幕
  - ・「音声1」以外の音声と、「映像1」以外の映像(複数の音声や映像が含まれているとき)
- SD画質変換をしているときは、ほかの操作ができません。
- SD画質変換をした番組は、HD画質に戻すことはできません。

ポイント

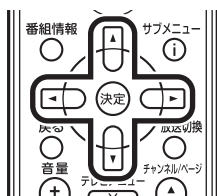
番組の種別について

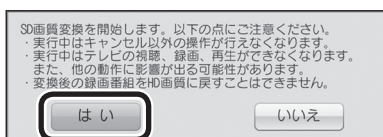
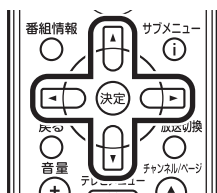
・HD画質番組
HDは「High Definition」の略で、デジタルハイビジョンなどの高画質放送の番組を表します。

・SD画質番組
SDは「Standard Definition」の略で、標準解像度で放送されている番組を表します。

ポイント

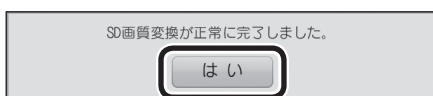
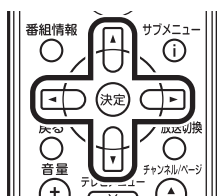
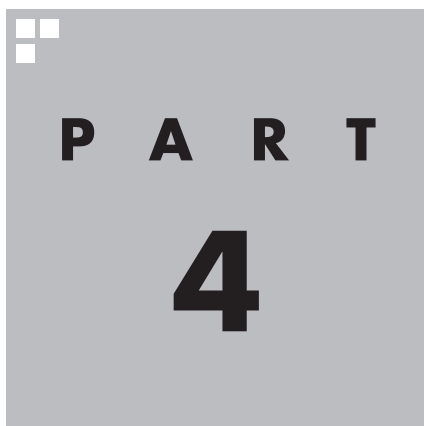
【録画番組】を押して、「録画番組」画面を表示させることもできます。

5 「開始」を選んで【決定】を押す

確認の画面が表示されます。

6 「はい」を選んで【決定】を押す

画質の変換が始まります。変換が終了すると、確認の画面が表示されます。

7 【決定】を押す

「録画番組」画面に戻ります。

ポイント

保存先のドライブを選ぶこともできます。

録画番組をDVDなどに保存する

このPARTでは、録画番組をDVDやブルーレイディスクなどに保存する方法について説明しています。

あなたがテレビ放送や録画物などから取り込んだ映像や音声は、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

PART 4
録画番組を
DVDなどに
保存する

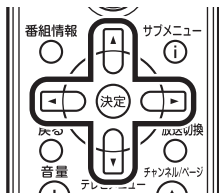
録画した番組がダビング10に対応しているか確認する

録画した番組がダビング10に対応しているかどうか確認してみましょう。

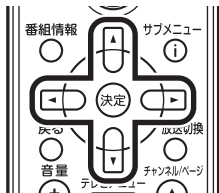
録画番組詳細で確認する

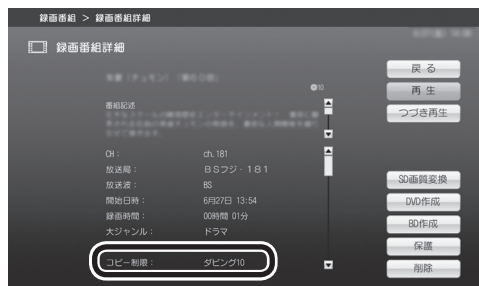
録画番組詳細で、番組のコピー制御方式が確認できます。

1 リモコンの【テレビメニュー】を押す

トップメニューが表示されます。

2 「録画番組」を選んで【決定】を押す

「録画番組」画面が表示されます。

3 コピー制御方式を確認したい番組を選んで、【決定】を押す

チェック

- 【録画番組】を押して、「録画番組」画面を表示させることもできます。
- 番組表の「番組詳細」では、ダビング10の番組もコピーワンスの番組も「録画可」と表示されます。

4 コピー制御方式を確認する

PART 4
録画番組をDVDなどに保存する

録画した番組をディスクに保存する

録画した番組を、CPRM対応のDVD-RAMやBD-REなどに保存します。

※ブルーレイディスク(BD-R/BD-RE)に保存できるのは、ブルーレイディスクドライブモデルのみです。

番組を保存できるディスクについて

録画した番組は、次の種類のディスクに保存できます。

・CPRM対応のDVD-RAM
・CPRM対応のDVD-RW(1層)
・BD-R(1層／ 2層)(ブルーレイディスクドライブモデルのみ)
・BD-RE(1層／ 2層)(ブルーレイディスクドライブモデルのみ)

チェック

●CPRM対応のDVD-RAMやDVD-RWに録画番組を保存するときは、自動的にSD画質変換して保存されます。

●字幕放送の字幕はディスクに保存されません。

●録画した番組のタイトルを変更しても、ディスクに保存したときは反映されません。

●録画した番組をディスクに保存しているときは、ほかの操作ができません。

CPRM対応DVD-RAM/DVD-RWに録画番組を保存する

■ 録画した番組を保存する

1 DVD/CDドライブにCPRM対応のDVD-RAMまたはDVD-RWをセットする

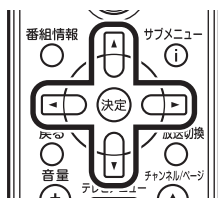
2 リモコンの【テレビメニュー】を押す

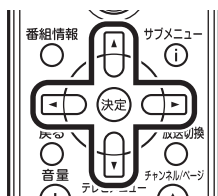
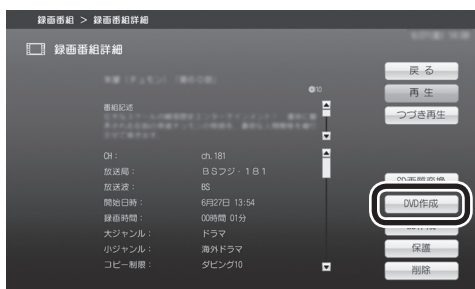
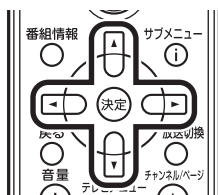
トップメニューが表示されます。

チェック

●ディスクに保存中は、番組の予約録画を実行できません。保存は予約をしていない時間帯におこなってください。
ディスクへの保存には、録画されている番組の時間より長い時間がかかることもあります。予約録画が始まる前にディスクへの保存が終了するよう、余裕を持って操作してください。

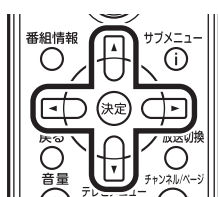
●DVD-Videoのようなメニュー画面を作成することはできません。

3 「録画番組」を選んで【決定】を押す

録画番組が表示されます。

4 保存する番組を選んで【決定】を押す

「録画番組詳細」画面が表示されます。

5 「DVD作成」を選んで【決定】を押す

6 「DVD作成開始」を選んで【決定】を押す

チェック

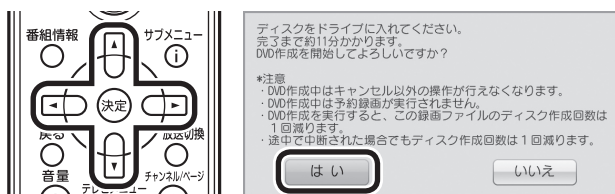
「ディスク作成可能回数」欄に、ディスクに保存できる残り回数が表示されます。

チェック

- 書き込みに失敗しますので、書き込み中にStationTVを終了させないでください。
- 「フォーマット」で「する」を選択すると、保存するときにディスクをフォーマットします。フォーマットすると、それまでディスクに入っていたデータはすべて削除されます。
- ディスク作成可能回数が「あと1回」の番組を保存すると、ハードディスクドライブから番組が削除されます(ムーブ)。

7 「はい」を選んで【決定】を押す

ディスクをドライブに入れてください。
完了まで約11分かかります。
DVD作成を開始してよろしいですか？

*注意
・DVD作成中はキャンセル以外の操作が行えなくなります。
・DVD作成中は予約録画が実行されません。
・DVD作成を実行すると、この録画ファイルのディスク作成回数は1回減ります。
・途中で中断された場合でもディスク作成回数は1回減ります。

はい　いいえ

書き込みが始まります。

8 書き込みが完了すると「DVD作成が正常に完了しました。」と表示されるので、【決定】を押す

これで、保存が完了しました。

チェック

DVD-RWで書き込みをおこなう場合、「進捗率９９%、残り時間００時間００分」と表示されてから書込みが完了するまで約5分程度必要な場合があります。

BD-R/BD-REに録画番組を保存する

■ 録画した番組を保存する

1 BD-RまたはBD-REをブルーレイディスクドライブにセットする

2 リモコンの【テレビメニュー】を押す

トップメニューが表示されます。

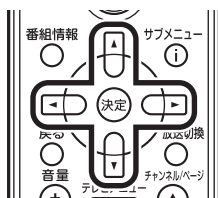
3 「録画番組」を選んで【決定】を押す

録画番組が表示されます。

録画したデジタル放送番組をBD-R/BD-REに保存した場合、データ放送、文字放送、番組情報は保存されません。

チェック

- ディスクに保存中は、番組の予約録画を実行できません。保存は予約をしていない時間帯におこなってください。
- DVD-Videoのようなメニュー画面を作成することはできません。

4 保存する番組を選んで【決定】を押す

「録画番組詳細」画面が表示されます。

5 「BD作成」を選んで【決定】を押す

6 「BD作成開始」を選んで【決定】を押す

7 「はい」を選んで【決定】を押す

書き込みが始まります。

8 書き込みが完了すると「BD作成が正常に完了しました。」と表示されるので、【決定】を押す

これで、保存が完了しました。

チェック

「ディスク作成可能回数」欄に、ディスクに保存できる残り回数が表示されます。

チェック

- 書き込みに失敗しますので、書き込み中にStationTVを終了させないでください。書き込みに失敗したBD-Rは、以後、使用できなくなります。
- BD-REに保存する場合、「フォーマット」で「する」を選択すると、保存するときにディスクをフォーマットします。フォーマットすると、それまでディスクに入っていたデータはすべて削除されます。
- ディスク作成可能回数が「あと1回」の番組を保存すると、ハードディスクドライブから番組が削除されます(ムーブ)。

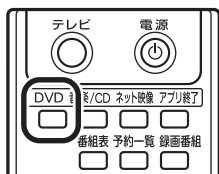
PART 4 録画番組をDVDなどに保存する

ディスクに保存した番組を再生する

DVD-RAMやBD-REに保存した番組を再生する方法について説明します。

CPRM対応DVD-RAM/DVD-RWに保存した番組を再生する

CPRM対応DVD-RAM/DVD-RWに保存した番組は、WinDVD for NECまたはWinDVD BD for NECで再生します。再生には、CPRMのアップデートをする必要があります(マウスでの操作が必要です)。

1 リモコンの【DVD】を押す

CPRM録画されたDVD-RAM/DVD-RWをはじめて再生するときは手順2に、2回目以降は手順3に進んでください。

2 WinDVD for NECまたはWinDVD BD for NECのウィンドウ上を右クリックし、「CPRM Packをダウンロード...」をクリック

表示される画面の指示にしたがってCPRMのアップデートをしてください。
CPRMのアップデートをする詳しい方法については、『準備と設定』付録の「CPRMのアップデート」で説明しています。このマニュアルとあわせてご覧ください。

3 DVD-RAM/DVD-RWをDVD/CDドライブにセットする

映像の再生が始まります。
CPRM録画されたDVD-RAM/DVD-RWをはじめてセットしたときは、WinDVD for NECまたはWinDVD BD for NECが再起動してから、映像の再生が始まります。

チェック

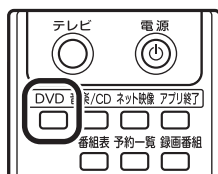
- CPRM対応DVD-RAM/DVD-RWに保存した番組は、DVD-MovieAlbumSEでも再生できます。
- CPRMの機器鍵(デバイスキー)をダウンロードするには、インターネットに接続する必要があります。
- 作ったDVD-RAM/DVD-RWは、このパソコン以外に、CPRM対応DVD-RAM/DVD-RWの再生に対応したパソコンやプレーヤで再生できますが、機器によっては再生できない場合があります。詳しくは、各機器のマニュアルをご覧ください。

参照

CPRMのアップデートについて
→『準備と設定』付録の「CPRMのアップデート」

BD-R/BD-REに保存した番組を再生する

BD-R/BD-REに保存した番組は、WinDVD BD for NECで再生します。

1 リモコンの【DVD】を押す

2 BD-R/BD-REをブルーレイディスクドライブにセットする

映像が再生されます。

■ ブルーレイディスクを再生するときの注意

- ●ブルーレイディスクの再生には、WinDVD BD for NECを使用してください。
- ●このパソコンのブルーレイディスク再生機能は次世代著作権保護技術AACS(Advanced Access Content System)に対応しています。著作権保護されたブルーレイディスクを再生するには、AACS キーの更新が必要です。また、更新の際にはインターネット接続環境が必要です。
- ●AACS のキーの更新は無償で提供いたしますが、NEC、コーレル株式会社の判断で予告なく終了することがあります。
- ●ブルーレイディスクを再生すると、「画面の配色はWindows Vista ベーシックに変更されました」と表示され、ウィンドウの透過などの見栄えが変わることがあります。WinDVD BD for NECを終了するともとに戻ります。
- ●その他の注意事項など、「WinDVD BD for NEC」について詳しくは、「サポートナビゲーター」-「使いこなす」-「ソフト一覧」-「WinDVD BD for NEC」をご覧ください。

■ AACSキー(再生用)を更新する

AACS キーの更新手順は次のとおりです。

1 AACSキーの含まれたBDコンテンツを再生すると、「AACSキーの有効期間が終了しました。…」という画面が表示されるので、「はい」をクリック

自動的にInternet Explorerが起動し、InterVideoの画面が表示されます。

2 InterVideoに登録している場合は、登録したメールアドレスとパスワードを入力して「Sign in」をクリック

登録していない場合は、「Sign up」をクリックしてください。登録画面へ移動します。
「Sign in」をクリックすると、AACS キーのダウンロードが始まります。終了すると自動的に画面が閉じます。

3 「AACSキーのアップデートが終了しました。」の画面で「OK」をクリック

これで、AACSキーが更新されます。

Q&A

テレビを見ていて困ったことがあったときは、ここをご覧ください。

PART 5 Q&A

テレビを見ているとき

テレビが映らない、音が出ないなど、テレビを見ようとして問題が起きたときは、ここをご覧ください。

テレビが映らない

■ 接続は正しいですか？

『準備と設定』第2章をご覧になり、アンテナケーブルの接続を確認してください。

■ BS・110度CSデジタル放送対応用のアンテナを使用していますか？

BS・110度CSデジタル放送を見るには、BS・110度CSデジタル放送対応アンテナやブースター、ケーブルなどが必要です。

■ アンテナに電源が供給されていますか？

BS・110度CSデジタル放送用アンテナを個別に設置しているときは、このパソコンから電源を供給する必要があります。また、分波器を使用しているときは、接続しているコネクタが通電に対応しているかどうか確認してください。

ポイント

アンテナへの電源供給について詳しくは、『StationTV 取扱説明書』(PDFマニュアル)をご覧ください。

参照

『StationTV 取扱説明書』(PDFマニュアル)→「スタート」-「すべてのプログラム」-「PIXELA」-「StationTV」-「StationTV 取扱説明書」

■ テレビの「初回設定」は終わっていますか？

テレビを見るには、あらかじめテレビの初回設定が必要です。設定についてはPART1の「テレビの初回設定をする」(p.5)をご覧ください。

■ アンテナの設定は正しいですか？

必要に応じて「かんたん設定」(p.100)でアンテナの設定をやりなおしてください。

■ 有料放送の申し込みをしていますか？

有料放送を視聴するときは、別途申し込みが必要です。詳しくは各放送局にお問い合わせください。

■ ほかのソフトが起動していませんか？

「WinDVD for NEC」など、映像を表示するソフトを同時に動作させることはできません。起動しているソフトをいったん終了させた後、StationTVを起動してください。
また、テレビを快適に視聴するために、StationTVを起動する前に、動作中のソフトをすべて終了させてください。

■ ほかのユーザーでStationTVなどを起動したまま、ユーザーを切り換えていませんか？

テレビ視聴中、Windowsのユーザー切り換えの機能で別のユーザーに切り換えると、そのユーザーではテレビを視聴することはできません。

■ パソコンをお使いの場所は地上デジタル放送のサービスエリア内ですか？

パソコンをお使いの場所がサービスエリアに含まれているかどうか、アンテナレベルチェックで各チャンネルの受信状況を確認してください。
放送エリアについて詳しくは、社団法人デジタル放送推進協会(Dpa)のホームページ(http://www.dpa.or.jp/)をご確認ください。

チェック

放送エリア内でも、地形や建物、放送電波が弱い場合などの理由で視聴できない場合があります。

■ お使いのアンテナはUHF帯に対応していますか？

地上デジタル放送は、UHF帯の電波を使っています。お使いのアンテナがUHF帯に対応しているか確認してください。
また、アンテナが地上デジタル放送を送信している電波塔に向いているかどうかも確認してください。
ケーブルテレビなどをお使いの場合は、受信できるかどうか、ケーブルテレビ事業者にお問い合わせください。

■ UHFアンテナの向きを確認してください

地上デジタル放送の送信塔の方向が、現在のアナログ放送と異なる場合は、アンテナの向きを変えてください。

■ B-CASカードはセットされていますか？

本パソコン添付のB-CASカードがなければ、テレビを視聴できません。また、正しい向きでセットされていないと映像が映りません。
『準備と設定』第2章の「B-CASカードをセットする」をご覧になり、B-CASカードを正しい向きでセットしてください。

■ ナイトモードになっていませんか？

ナイトモードになっていると、パソコンの電源は入っていても、映像と音声がオフになります。本体の画面消灯ランプが点灯しているときは画面消灯ボタンを押してください。

■ 受信レベルを確認してください

次の手順で受信レベルを確認してください。

1 リモコンの【テレビメニュー】を押す

2 「設定」を選んで【決定】を押す

3 「テレビ設定」を選んで【決定】を押す

4 「地上デジタル」または「BS/CS」を選んで【決定】を押す

5 「受信レベル」を選んで【決定】を押す

ポイント

- 悪天候によって受信レベルが低下することもあります。
- テレビの設定について詳しくは、『StationTV 取扱説明書』(PDFマニュアル)をご覧ください。

参照

『StationTV 取扱説明書』(PDFマニュアル)→「スタート」-「すべてのプログラム」-「PIXELA」-「StationTV」-「StationTV 取扱説明書」

6 「放送局」を選んで【決定】を押し、テストするチャンネルを選んで【決定】を押す

7 「テスト」を選んで【決定】を押す

受信レベルのテストが始まり、結果が表示されます。
受信レベルが低いとき(目安として60以下)は、アンテナの接続を点検し、アンテナの向きを調節してください。アンテナの調節などについては、アンテナの取扱説明書をお読みいただくか、お近くの家電販売店にご相談ください。

■ 画質は適切に調整されていますか?

画質の調整では、設定値によって、テレビ画面が真っ白や真っ黒になったり、表示される色が不自然になる場合があります。画質調整をするときは、映像を確認しながらおこなってください。

参照

輝度設定ツールについて→「サポートナビゲーター」-「使いこなす」-「ソフト一覧」-「輝度設定ツール」

テレビの初回設定で、チャンネルのすべてまたは一部が設定されない。プリセットチャンネルを手動で設定しても改善しない。地上デジタル放送でブロックノイズが発生したり、受信が不安定になる

■ パソコンに接続しているアンテナケーブルにBS/CS放送の電波が混合されていませんか?

地上デジタル放送の電波にBS/CS放送の電波が混合されたアンテナケーブルを本機に接続していると、BS/CS放送の電波の影響で上記の現象が発生することがあります。分波器を使って分波してから本機に接続してください。
詳しくは、お近くの電器店やアンテナ工事業者などにご相談ください。

■ パソコンに接続しているアンテナケーブルの電波が強すぎる可能性があります

アッテネーター機能を有効にすると改善されることがあります。

1 リモコンの【テレビメニュー】を押す

2 「設定」を選んで【決定】を押す

3 「テレビ設定」を選んで【決定】を押し、「その他」を選んで【決定】を押す

4 「アッテネーター機能」を選んで【決定】を押し、「オン」を選んで【決定】を押す

アッテネーター機能が有効になります。

ポイント

テレビの設定について詳しくは、『StationTV 取扱説明書』(PDFマニュアル)をご覧ください。

参照

『StationTV 取扱説明書』(PDFマニュアル)→「スタート」-「すべてのプログラム」-「PIXELA」-「StationTV」-「StationTV 取扱説明書」

■ ブースターの利得(ゲイン)を調節してください

アンテナと本機の接続にブースターを使用している場合、その利得の調節が適切でないと電波が強すぎたり弱すぎたりすることがあります。ブースターから出力する各電波のレベルが適切になるように、ブースターへの入力レベルや利得などを調節してください。
詳しくは、お近くの電器店やアンテナ工事業者などにご相談ください。

テレビの視聴中にエラーメッセージで、再起動するように表示された。または操作できなくなった

エラーメッセージで再起動をするように表示されたときは、パソコンを再起動してください。また、操作ができなく(「応答なし」の状態に)なったときは、【Ctrl】と【Alt】を押しながら【Delete】を押して、表示された画面で「タスク マネージャの起動」をクリックし、「Windows タスク マネージャ」でStationTVを終了させ、テレビを起動しなおしてください。起動しなおしても機能が回復しない場合は、パソコンを再起動してください。

音が出ない、音が大きすぎる

■ 音量を調節してください

リモコンの【音量】で音量調節をおこなってください。
また、ミュート(消音)になっていないか確認してください。

■ StationTVのコントロールパネルを確認してください

テレビ画面上でマウスをクリックして表示される「コントロールパネル」の音量を確認してください。

■ ナイトモードになっていませんか?

ナイトモードになっていると、パソコンの電源は入っていても、映像と音声がオフになります。本体の画面消灯ランプが点灯しているときは画面消灯ボタンを押してください。

参照

●音量の調節について→PART2の「音量を調節する」(p.21)
●パソコンのスピーカの音量を調節する→『準備と設定』第4章の「音量を調節する」

映像が乱れる(コマ落ちする)

■ CPU使用率が高くなっていませんか?

パソコンのCPU使用率が高くなると映像がコマ落ちします。ほかのソフトを終了してから、テレビを起動してください。
次の手順でCPU使用率を確認できます。

1 タスクバーの何もない部分を右クリックし、「タスク マネージャ」をクリック

「Windows タスク マネージャ」が起動します。

2 「パフォーマンス」タブをクリック

3 CPU使用率を確認する

CPU使用率が約80%以上のときは、画面が乱れることがあります。ほかのソフトを終了して、CPU使用率を約80%以下にしてください。

約80%以下の場合でも、同時に動作しているソフトがメモリやリソースを多く使用していたり、ゲームのようなグラフィック表示を多用するソフトを動作させていると映像が乱れる(コマ落ちする)ことがあります。

■ ウイルスバスターの自動アップデート確認をしていますか?

ウイルスバスターの自動アップデート確認で、コマ落ちしたり音飛びすることがあります。次の手順をおこなってください。

参照

「サポートナビゲーター」-「安心安全に使う」-「ウイルス感染の防止」-「ウイルス対策ソフトを更新する」-「インテリジェントアップデート(自動アップデート)を無効にする」

1 通知領域にある(ウイルスバスターのアイコン)を右クリック

2 「メイン画面を起動」をクリック

3 「アップデート/その他」をクリック

4 「アップデート」欄の「設定」をクリック

5 「アップデート」の「設定」で「インテリジェントアップデート(自動アップデート)を有効にする」のをクリックしてにする

6 「OK」をクリック

「インテリジェントアップデート」を無効にすると、ウイルス定義ファイルや製品の更新(アップデート)が自動的におこなわれなくなります。StationTVを終了した後は、「インテリジェントアップデート」をするように設定を変更するか、最低1週間に1回は手動で更新をおこなってください。

チェック

アップデートの確認は、番組を視聴していないときにおこなってください。

■ パソコンの近くで携帯電話や電子レンジを使用していませんか?

このパソコンの近くで携帯電話や電子レンジを使用すると、映像や音声が乱れる場合があります。

■ Windowsがメッセージを表示している

Windowsがエラーメッセージなどを表示していると映像がコマ落ちすることがあります。全画面表示でテレビを見ている場合は、いったん、ウィンドウ表示にするか最小化して、メッセージが表示されていないか確認してください。表示されていた場合は、メッセージの内容にしたがって対処してください。

■ 雨や強風など悪天候で、アンテナが揺れたり電波が弱くなったりしていませんか?

BS・110度CSデジタル放送は、雨、雪、雷雲などの悪天候により、衛星からの電波が弱くなることがあります。天候の回復を待ってください。また、このとき録画した番組は、正常に再生できないことがあります。

■ 分波器を使用していますか？

地上デジタル放送とBS・110度CSデジタル放送のアンテナが混合している環境では、分波器を使用してください。

■ 電源プランで「ECO」を選んでいませんか？

パソコンの電源プランで「ECO」を選ぶと、消費電力を抑える機能が働き、パソコンのパフォーマンスが低下します。テレビの機能を使用するときは、「高パフォーマンス」または「VSパフォーマンス」を選んでください。

放送中の地上デジタル放送の映像が遅れている

地上デジタル放送の映像が遅れて表示されることがありますが、故障ではありません。

画面に時刻が表示されている場合、時刻の切り替わりが実際より遅れて表示されることがあります。

CATV回線で、デジタル放送に対応しているか知りたい

■ このパソコンの地上デジタル放送は、CATVパススルー方式(同一周波数および周波数変換)に対応しています

トランスモジュレーション方式には対応していません。
お客様の受信環境での再配信種別などに関しては、ご利用のCATV事業者にご確認ください。

携帯電話などでワンセグ放送が受信できるのに、地上デジタル放送の受信レベルが低い

■ ワンセグ放送の方が、弱い電波でも受信可能です

ワンセグ放送は、地上デジタル放送より少ないデータ量で高感度受信を実現しているため、一般には、地上デジタル放送よりワンセグ放送の方が、弱い電波でも受信可能となります。
アンテナの向きを変えたり、アンテナとの接続を短くするなどの対策をおこなうことで、受信状態が改善されることがあります。

参照

アンテナケーブルの接続方法について→『準備と設定』第2章

テレビの画面が黒くなってしまった

■ Windows Media Centerをフルスクリーン表示にしていませんか？

StationTVを使用中に、リモコンの【メディアセンター】、【音楽/CD】、【ネット/映像】を押してWindows Media Centerをフルスクリーン表示すると、テレビの画面が黒くなってしまうことがあります。
このようなときは、StationTVを最小化して、もう一度もとの大きさに戻してください。テレビの画面が正しく表示されます。

BS放送でデータ放送を見ているとき、データを切り換えたら画面が黒くなってしまった

BS放送をタイムシフト状態で見ているとき、データ放送を表示させてデータを切り換えると、次のメッセージが表示されることがあります。
「現在タイムシフト中です。チャンネルを切り替えるとタイムシフト一時ファイルがクリアされます。チャンネルを切り替えてよろしいですか？」
ここで「はい」を選ぶと、画面が十数秒間黒くなり、その後、映像が表示されます。

タイムシフト状態でテレビを見ていたら映像が止まった

■ 録画番組を保存するハードディスクに容量の大きいデータをコピーしていませんか？

タイムシフト状態では、見ている番組が常に録画されているため、番組を保存するハードディスクに一定の空き容量が必要です。
タイムシフト状態でテレビを見ているとき、録画番組を保存するハードディスクにほかのデータをコピーしていて空き容量が不足すると、テレビの映像が止まってしまうことがあります。

タイムシフトについて→PART3「タイムシフト録画をする」(p.38)

録画予約ができないときには

予約をしたときに問題が起きたときは、ここをご覧ください。

録画予約した番組が録画されていない

■ スクリーンセーバーや省電力状態からの復帰時にパスワードが必要な設定になっていませんか？

スクリーンセーバーや省電力状態からの復帰時にパスワードが必要な設定になっていると、Windowsにログオンできないため、予約録画を実行できないことがあります。

■ パソコン内蔵の時計は正確ですか？

パソコン内蔵の時計の時刻が放送波の時刻と大きくずれていると、番組が正確に録画されない場合があります。パソコン内蔵の時計がずれている場合は、正しい時刻に合わせてください。
パソコンの時計は、地上デジタル放送を受信していると自動的に修正されます。

■ 番組編成が変わっていませんか？

次のようなときは録画されません。

●番組表が更新され、予約した番組の放送がなくなった。または、予約時の番組情報と一致しなくなった、予約済みのほかの番組と予約時間が重なった。

●前の番組の延長や臨時番組の放送などで、予約した番組の開始時刻が3時間以上遅れた。

■ StationTVが終了していませんか？

StationTVが終了した状態では予約録画を実行できません。予約をした状態でテレビを消すときは、StationTVを終了させず、待機モードにしてください。

参照

待機モードにする→PART2の「テレビ(StationTV)を待機モードにする」(p.23)

■ 録画中にパソコンを再起動したり、シャットダウン、ログオフをおこなっていませんか？

録画中にパソコンの再起動、シャットダウン、ログオフをおこなうと、録画が停止します。

■ 予約録画の開始時刻の直前にスリープ状態にしていませんか？

予約録画の開始時刻の直前(1分以内)にスリープ状態へ移行させると、予約録画に失敗することがあります。

■ 予約した番組と異なる臨時放送などが放送されていませんか？

臨時放送など、予約した番組と異なる番組が放送されたときは、録画されないことがあります。

録画した番組が正常に再生できない

■ 録画中の電波状態は正常でしたか？

悪天候などで電波の状態が悪いときに録画した番組は、正しく再生できないことがあります。

■ 録画中にディスクデフラグをおこないましたか？

録画中にディスクデフラグをおこなうと、コマ落ちした状態で録画されることがあります。録画中はディスクデフラグの操作をしないでください。

PART 5
Q&A

番組表の受信がうまくいかない

番組表受信時に問題が起きたときは、ここをご覧ください。

番組表が受信できない、またはデータの取りこぼしが起きる

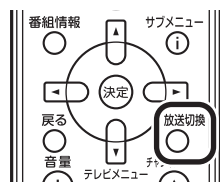
■ アンテナは接続されていますか？

『準備と設定』第2章をご覧になり、アンテナケーブルの接続を確認してください。

■ アンテナの向きが悪い、またはアンテナとの接続が長くありませんか?

アンテナの向きを変えたり、アンテナとの接続を短くするなどの対策をおこなうと、受信状態が改善され、データの取りこぼしの頻度が低くなることがあります。

■ StationTVを待機モードにしてください

StationTVでは、待機モードになっているときに、番組表のデータを受信します。StationTVを使用しないときは、待機モードにして番組表を受信してください。
番組表が受信できない場合は、テレビの映像が表示された状態で番組表を受信したい放送波に切り換えてから、待機モードにしてください。

参照
放送波の切り換えについて→PART2の「放送波を切り換える」(p.21)

PART 5 Q&A

その他

リモコンで操作できない

■ StationTVのウィンドウよりも前にほかのソフトのウィンドウが表示されていませんか？

StationTVのウィンドウよりも前にほかのソフトのウィンドウが表示されていると、リモコンで正しく操作することができなくなります。このときは、StationTVのウィンドウをマウスでクリックして、手前に表示させてください。リモコンでの操作ができるようになります。

リモコンの電源ボタンを押しても、テレビが終了するのに時間がかかる

■ リモコンからのテレビの終了には約30秒程度かかります

同時に大量のソフトを実行するなど、パソコンに負荷のかかる動作をおこなっている場合は、終了に通常の倍以上かかることもあります。

電源ボタンを押してから、1分以上経過してもパソコンが終了しない場合は、不要なソフトが同時に複数実行されていないかを確認してください。

StationTVの録画番組データをほかのパソコンに移したい

■ StationTVの録画番組データをそのままほかのパソコンに移すことはできません。

録画番組データをほかのパソコンで見るときは、StationTVのDVD作成機能を使って、データをDVDに保存して映像データとしてほかのパソコンで再生してください。

●再セットアップ時の録画データについて
ご購入時の状態では、録画データはDドライブに保存されています。
「Cドライブのみ再セットアップ」をおこなったときでも、Dドライブに保存された録画データは利用できなくなります。
再セットアップを始める前に、あらかじめ録画データをDVDなどのディスクに保存しておいてください。

参照

録画番組データをDVDなどのディスクに保存する→PART4の「録画した番組をディスクに保存する」(p.74)

テレビを終了しようとしたが終了しない

■ ファイアウォールソフトで、テレビの通信を遮断していませんか？

ファイアウォールソフトの設定を変更して､テレビ関連アプリケーションの通信監視を除外するか､無効化してください。

夜間の予約録画実行時、パソコンの音がうるさい

■ ナイトモードにしてください

予約録画でパソコンが起動するときに、起動/終了時の音が気になるときは､画面消灯ボタンを押して､ナイトモードにしてください。ナイトモードにすると、画面や音声をオフにした状態で録画されるので､就寝中の録画に便利です。

参照
ナイトモードについて→PART3の「ナイトモードにする」(p.46)

StationTVの動作が遅いことがある

■ パソコンの負荷状況(CPU使用率)が高くありませんか？

パソコンの負荷状況(CPU使用率)が高い状態では、放送波の切り換えや、タイムシフトなどのモードの切り換え/早送り/巻き戻し等の操作をおこなってから、実際に機能が働くまでに時間がかかる場合があります。
パソコンの負荷を軽減するために､同時に動作しているアプリケーションを終了させてください。また､アプリケーションの再起動やハードディスクの整理等をお試しください。

Windows® Aero™の視覚要素がオフになる

■ StationTVはWindows Aeroに対応していません

ご購入時の設定では、StationTVをウィンドウ表示で起動したとき、および全画面表示からウィンドウ表示に切り換えたとき、Windows Aeroの視覚要素がオフになり、以下のメッセージが表示されます。
「画面の配色はWindows Vistaベーシックに変更されました。実行中のプログラムは、Windowsの指定の視覚要素と互換性がありません。」

付　録

B-CASカードの状態の確認方法や受信レベルの確認方法、StationTVに保存されている個人情報の消去方法（初期化）などについて説明しています。

付録

B-CASカードについて

テレビの視聴に必要なB-CASカードについて説明します。
B-CASカードは、登録が必要です。

B-CASカードを扱うときの注意

B-CASカードは、テレビの各種サービスを利用するために必要なカードです。このパソコンにB-CASカードをセットしないと、テレビを視聴できません。
B-CASカードを扱うときは、次のことに注意してください。

●このパソコン専用のB-CASカード以外のものをセットしないでください。

●B-CASカードは、記載されている「使用許諾契約約款」の内容を読み、了解された上で台紙からはがしてください。

●B-CASカードの取り扱いについて、次のことにご注意ください。
・裏面の金メッキされた端子に手を触れないでください。
・折り曲げたり、変形させせたり、傷を付けないでください。
・上に重いものを載せたり、踏みつけたりしないでください。
・ぬれた手で触ったり、水をかけたりしないでください。
・分解・加工しないでください。

●裏向きや逆方向からB-CASカードをセットしないでください。セットする方向を間違えると、B-CASカードが機能せず、テレビを視聴できません。

●B-CASカードは、常時セットしたままにしておいてください。取り出す場合は、先にパソコンの電源を切り、電源コードのプラグをコンセントから抜いた後に、B-CASカードを取り出してください。

●B-CAS用「ユーザー登録ハガキ」は、B-CASカードをセットした後、必要事項をご記入の上投函してください。

ポイント

限定受信システム(CAS:Conditional Access System)とは、特定のお客様にかぎって、番組の視聴ができるようにするシステムです。

B-CASカードを登録する

デジタル放送のサービスを受けられるようにするには、B-CASカードのユーザー登録が必要です。B-CASカードに添付されている「ユーザー登録ハガキ」に必要事項を記入して、返送してください。その際、「ご登録に際して」欄の「はい」に○を付けることをおすすめします。
詳しくは、B-CASカードに添付されている説明書をご覧ください。

チェック

●B-CASカードの所有権は、(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ(略称:B-CAS)に帰属します。カードの登録をすると、カードシステムのバージョンアップを無料で受けることができます。

●カードを紛失するなどして再発行する場合は、再発行費用がかかります。

B-CASカードの情報を確認する

次の手順でB-CASカードの情報を確認できます。

1 リモコンの【テレビメニュー】を押す

2 「設定」を選んで【決定】を押す

3 「機器情報」を選んで【決定】を押す

4 「B-CASカード情報」を選んで【決定】を押す

B-CASカードの情報が表示されます。

ポイント

テレビの設定について詳しくは、『StationTV 取扱説明書』(PDFマニュアル)をご覧ください。

参照

『StationTV 取扱説明書』(PDFマニュアル)→「スタート」-「すべてのプログラム」-「PIXELA」-「StationTV」-「StationTV 取扱説明書」

付録

アンテナの設定をする

テレビの表示に問題があるときは、アンテナの設定をしてください。

テレビの表示に問題があるときは、受信レベルを確認し、アンテナの設定をすると改善される場合があります。

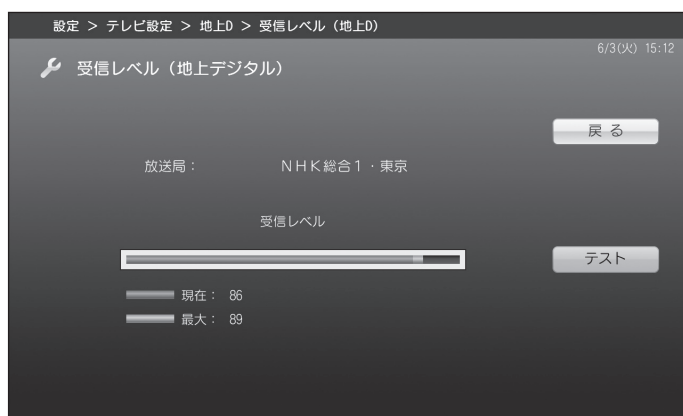
1 リモコンの【テレビメニュー】を押す

2 「設定」を選んで【決定】を押す

3 「テレビ設定」を選んで【決定】を押す

4 「地上デジタル」または「BS/CS」を選んで【決定】を押す

5 「受信レベル」を選んで【決定】を押す

6 「放送局」を選んで【決定】を押し、テストするチャンネルを選んで【決定】を押す

7 「テスト」を選んで【決定】を押す

受信レベルのテストが始まり、結果が表示されます。

受信レベルが低いとき(目安として60以下)は、アンテナの接続を点検し、アンテナの向きを調節してください。アンテナの調節などについては、アンテナの取扱説明書をお読みいただくか、お近くの家電販売店にご相談ください。

●悪天候によって受信レベルが低下することもあります。

●テレビの設定について詳しくは、『StationTV 取扱説明書』(PDFマニュアル)をご覧ください。

参照

『StationTV 取扱説明書』(PDFマニュアル)→「スタート」-「すべてのプログラム」-「PIXELA」-「StationTV」-「StationTV 取扱説明書」

付 録

個人情報を消去する

パソコンを廃棄したり、ほかの人に譲渡するときに、保存されている個人情報を消去する必要があります。

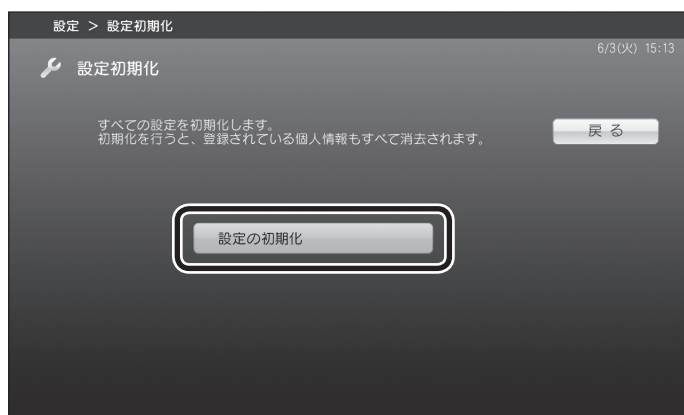
この操作をおこなうと、StationTVのすべての設定が初期化され、ご購入時の状態に戻ります。

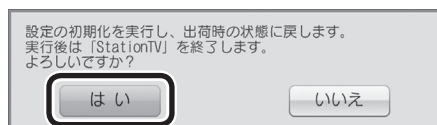
1 リモコンの【テレビメニュー】を押す

2 「設定」を選んで【決定】を押す

3 「設定初期化」を選んで【決定】を押す

「設定初期化」画面が表示されます。

4 「設定の初期化」を選んで【決定】を押す

確認画面が表示されます。

5 「はい」を選んで【決定】を押す

設定が初期化され、自動的にStationTVが終了します。

ポイント

- 次に起動したときは、初回設定が表示されます。あらためて設定をおこなってください。
- テレビの設定について詳しくは、『StationTV 取扱説明書』(PDFマニュアル)をご覧ください。

参 照

『StationTV 取扱説明書』(PDFマニュアル)→「スタート」-「すべてのプログラム」-「PIXELA」-「StationTV」-「StationTV 取扱説明書」

付録

「かんたん設定」で初回設定をやりなおす

「かんたん設定」で、初回起動時におこなった設定をやりなおすことができます。

転居したときなど、必要に応じて「かんたん設定」をおこなってください。

1 リモコンの【テレビメニュー】を押す

2 「設定」を選んで【決定】を押す

3 「かんたん設定」を選んで【決定】を押す

「かんたん設定」画面が表示されます。

4 「実行」を選んで【決定】を押す

「かんたん設定」が始まります。設定内容については、PART1の「テレビの初回設定をする」(p.5)をご覧ください。

ポイント

テレビの設定について詳しくは、『StationTV 取扱説明書』(PDFマニュアル)をご覧ください。

参照

『StationTV 取扱説明書』(PDFマニュアル)→「スタート」-「すべてのプログラム」-「PIXELA」-「StationTV」-「StationTV 取扱説明書」

付録

その他の設定や一歩進んだ使い方について

パソコン上で見る、StationTVの説明書のご紹介です。

『テレビを楽しむ本』(本書)のほかにも、テレビの機能や設定について記載されたPDFファイルが用意されています。
詳細な設定項目や一歩進んだ使い方について、カラーで紹介されています。ぜひご覧いただき、StationTVを使いこなしてください。

『StationTV 取扱説明書』を表示させる

次の手順で、PDFマニュアル『StationTV 取扱説明書』が表示されます。

1 「スタート」をクリックして、「すべてのプログラム」をクリック

2 「PIXELA」-「StationTV」-「StationTV 取扱説明書」の順にクリック

『StationTV 取扱説明書』が表示されます。

StationTVのサポート窓口

『テレビを楽しむ本』(本書)やPDFマニュアル『StationTV 取扱説明書』をご覧になっても解決できないことについての質問・相談は、次のサポート窓口までお問い合わせください。

●ピクセラユーザーサポートセンター
受付時間:10時から18時(年末年始、祝日除く)
ナビダイアル:0570-02-3500
FAX:06-6633-2992

索引 INDEX

英数字

あ行

か行

さ行

た行

は行

ま行

や行

ら行

キーボードショートカット

StationTVでは、次のキーボードショートカットが使えます。

チャンネル	キーボードショートカット
次のチャンネルへ	【+】
前のチャンネルへ	【-】
ダイレクト選局	【1】～【9】+【Enter】
チャンネル番号選局	【¥】+【0】～【9】+【Enter】

音量	キーボードショートカット
音量を上げる	【>】
音量を下げる	【<】
消音／消音解除	【M】

再生・録画	キーボードショートカット
再生	【P】
一時停止	【J】
停止	【S】
録画	【R】
巻き戻し	【Z】
早送り	【X】
逆スキップ	【?】
順スキップ	【＼】
先頭、前へ ※再生中は「先頭」、複数ファイル再生中は「前へ」となります。	【H】
終端、次へ ※再生中は「終端」、複数ファイル再生中は「次へ」となります。	【Y】

テレビ視聴の各種切換	キーボードショートカット
レコーダー切換 （レコーダー 1 ／レコーダー 2）	【C】
放送波切換 （地上デジタル／ BS ／ CS）	【F】
サービス切換	【T】
音声切換	【A】
映像切換	【V】
字幕切換	【K】

表示モード切換	キーボードショートカット
ノーマル／ワイド／ズーム	【G】
フルスクリーンモード／コンパクトモード	【F10】

画面表示	キーボードショートカット
「トップメニュー」画面表示 （ON ／ OFF）	【F12】
クイックメニュー表示 （ON ／ OFF）	【F11】
「録画番組」画面表示 （ON ／ OFF）	【F4】
「予約」画面表示 （ON ／ OFF）	【F3】
「番組表」画面表示 （ON ／ OFF）	【F2】
「番組詳細」画面表示 （ON ／ OFF）	【F1】
「ステータス情報」画面表示 （ON ／ OFF）	【B】

メニュー内操作	キーボードショートカット
上へ	【↑】
下へ	【↓】
右へ	【→】
左へ	【←】
決定	【Enter】
戻る	【BackSpace】

データ放送	キーボードショートカット
「データ放送」画面表示 （ON ／ OFF）	【D】
青	【F5】
赤	【F6】
緑	【F7】
黄	【F8】

アプリケーション操作	キーボードショートカット
待機モードへ	【Q】

VALUESTAR

StationTVガイド

テレビを楽しむ本

初版 **2008年9月**
NEC
853-810601-772-A
Printed in Japan

NECパーソナルプロダクツ株式会社
〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目11-1（ゲートシティ大崎 ウエストタワー）

このマニュアルは、再生紙を使用しています。